

# 第19章 文化スポーツ局

※ 平成19年度まで教育庁が所管していた事業等を掲載。

## 第1節 組織

文化やスポーツは、人々の暮らしに潤いや生きがいをもたらし、豊かな感性や創造性を持った人づくり、魅力ある地域づくりの原動力になることから、文化・スポーツの教育的側面に配慮しつつ、本県の個性豊かな文化を再認識し、守り、伝え、はぐくみ、生かしていくため、平成20年度から知事部局（企画調整部文化スポーツ局）において所管し、全庁を挙げて総合的に展開することとした。

○ 文化スポーツ局 局長 森合 正典  
次長 佐藤 正史

課室名	職名	課長等名
文化振興課	部参事兼課長	高野 浩二
	総括主幹兼副課長	金子 達也
	主幹	土屋 広治
生涯学習課	課長	山田 常雄
	主幹兼副課長	吉田 清一
スポーツ課	課長	国井 裕一
	主幹兼副課長	小松 一彦 (～6月)
		米沢 修志 (～10月)

## 第2節 附属機関

### 1 福島県文化振興審議会

根拠法 福島県文化振興条例（平成16年福島県条例第45号）

目的 福島県文化振興条例の規定に定められた事項を審議するとともに、知事の諮問に応じ、文化振興に関する事項を調査審議する。

#### (1) 福島県文化振興審議会委員

任期：平成22年11月7日～平成24年11月6日

氏名	役職名	備考
安部なか	沼尻鉱山と軽便鉄道を語り継ぐ会事務局長	(公募)
大迫徳行	福島県民俗学会会長	
佐々木吉晴	いわき市立美術館参事兼副館長	
鳴原明寿	福島県芸術文化団体連合会副会長	(副会長)
新城希子	元福島県人事委員会委員長	
鄭玄実	NPO法人ふくかんねっと理事長	
平田公子	福島大学人間発達文化学類教授	
深谷笑子	郡山女子大学家政学部准教授	
星野琪二	福島大学共生システム理工学類教授	(会長)
溝口俊夫	(財)ふくしまフォレスト・エコ・ライフ財団	

### 2 福島県生涯学習審議会

目的 生涯学習の振興に資するための施策の総合的な推進に関する重要事項を調査・審議する。

根拠法 生涯学習の振興のための施策の推進体制の整備に関する法律（平成2年6月29日法律第71号）第10条及び福島県生涯学習審議会条例（平成3年10月5日条例第65号）

#### (1) 福島県生涯学習審議会委員（第10期）

任期：平成22年2月18日～平成24年2月17日（五十音順）

氏名	役職名	備考
安部かよ子	白河ユネスコ協会副会長	
磯上久仁子	いわき市磐崎婦人会会長	副会長
伊藤宏之	福島大学名誉教授	会長
岩下哲雄	福島県社会福祉協議会副会長	
菊地昌彦		(公募)

氏 名	役 職 名	備 考
久 保 美由紀	会津大学短期大学部准教授	
小 松 真 弓	NHK文化センター郡山支社長	
近 藤 真紀子	NPO法人うつくしまふくしま子育て支援理事	
坂 田 敦 志	日本青年会議所福島ブロック副会長	
豊 田 猛 夫	日本銀行福島支店長	
中 村 瑛 子	福島レクリエーション協会人材開発・支援委員会委員長	
中 山 恵 理	郡山市美術館主任学芸員	
新 田 実	雇用・能力開発機構福島センター訓練第一課長	
真 船 義 行		(公 募)
渡 辺 仁	福島県公民館連絡協議会会长	(H23.2 ~)

### 3 福島県スポーツ振興審議会

根拠法 スポーツ振興法(昭和36年法律第141号)第18条及びスポーツ振興審議会条例(平成12年福島県条例第94号)

目的 教育委員会又は知事の諮問に応じて、スポーツの振興に関する重要事項について調査審議し、これらの事項に関する教育委員会又は知事に建議する。

#### (1) 平成20・21年度福島県スポーツ振興審議会委員

任期 平成20年9月1日～平成22年8月31日

領 域	氏 名	役 職 名	備 考
学識経験者	中 澤 謙	公立大学法人会津大学文化研究センター准教授	
	守 山 貴 裕	福島青年会議所こころの豊かさ探求委員会委員長	
	渡 辺 美智子	生きいきこおりやま 21 推進協議会分科会委員	
	白 石 豊	国立大学法人福島大学教授	
	水 戸 真由子	福島新体操クラブ代表	
	氏 家 美代子	川俣町体育指導委員	(公 募)
	平 野 牧 子	上級指導員(水泳)	(公 募)
	滝 田 国 男	深渡戸アグリ生産組合事務局長	(公 募)
体育団体代表	片 平 俊 夫	財団法人福島県体育協会常務理事	
	菊 池 辰 夫	財団法人福島県体育協会スポーツ医・科学委員	
	増 子 恵 美	財団法人福島県障がい者スポーツ協会書記	
	新 谷 崇 一	福島県レクリエーション協会副会長	
	高 橋 光 子	福島県体育指導委員連絡協議会副会長	
	渡 邊 征 子	福島県スポーツ指導者協議会理事	
	新井田 大	福島県高等学校体育連盟会長	県立福島高等学校長
	高 羽 博 樹	福島県中学校体育連盟会長	いわき市立中央台北中学校長
市町村代表	遠 藤 雄 幸	福島県町村会副会長	川内村村長
	木 村 孝 雄	福島県都市教育長協議会副会長	郡山市教育委員会教育長

(2) 平成22・23年度福島県スポーツ振興審議会委員

任期 平成22年9月1日～平成24年8月31日

領域	氏名	役職名	備考
学識経験者	中澤謙	公立大学法人会津大学文化研究センター准教授	
	白石豊	国立大学法人福島大学教授	
体育団体代表	片平俊夫	財団法人福島県体育協会常務理事	
	菊池辰夫	財団法人福島県体育協会スポーツ医・科学委員	
	増子恵美	財団法人福島県障がい者スポーツ協会書記	
	安藤まゆみ	福島県レクリエーション協会理事	
	高橋光子	福島県体育指導委員連絡協議会副会長	
	班目秀雄	JOCナショナルユース(自転車)	
	富田昭夫	福島県高等学校体育連盟会長	県立福島高等学校長
	伊東豊	福島県中学校体育連盟会長	郡山市立郡山第六中学校
	斎藤道子	NPO法人うつくしまスポーツルーターズ事務局員	
市町村・ 公益団体	山崎有理子	公立藤田総合病院栄養管理室長	
	須藤一夫	福島県町村会副会長	
	佐藤俊市郎	福島県都市教育長協議会副会長	
公募	若狭照子	会津若松商工会議所女性会会長	
	青木春弥	NPO法人さくらスポーツクラブマネジャー	
	浅野文子	郡山インターナショナルスマミングクラブ長	
	氏家美代子	会社員(川俣町体育指導委員)	

(2) 審議

ア 第1回審議会

期日 平成22年7月9日(金)

会場 福島県自治会館 702会議室

内容 ふくしまスポーツ元気創造プランの推進について

イ 第2回審議会

期日 平成23年2月8日(火)

会場 ふくしま中町会館 北会議室

内容 ふくしまスポーツ元気創造プランの推進方策について

### 第3節 表彰

#### 1 文化功労賞受賞者（2名）

芸術部門（文化活動）	佐藤 昌志
芸術部門（文芸）	村野井 幸雄

#### 2 第63回福島県文学賞受賞者 ( ) 本名

##### (1) 小説・ドラマ部門(4名)

文学賞 「こころの石はきえない」	佐藤 大介
奨励賞 「喋る男」	三坂 淳一 (清水 正)
奨励賞 「雄子沢」	富田 國衛
青少年奨励賞 「サプライズパーティー」	鈴木 聰実

##### (2) エッセー・ノンフィクション部門(4名)

準賞 「風にむかって - ハナヨ・こんな昭和史もあつた - 」	五十嵐 一男
奨励賞 「彼の岸 此の岸」	田辺 賢行
奨励賞 「KBS45」	松本 勝也 (菅野 勝也)
青少年奨励賞 「自転車と感情」	大橋 春香

##### (3) 詩部門(4名)

文学賞 「燃やすもの」	高坂 光憲
準賞 「幸福論」	手塚 美奈子
奨励賞 「安田文野刀自命」	安田 純子
青少年奨励賞 「想いは天上へ昇る」	鈴木 杏奈

##### (4) 短歌部門(5名)

準賞 「稲穂の海」	小林 和子
準賞 「五つの仮面」	三瓶 弘次
奨励賞 「パーツ」	鎌田 智恵人
奨励賞 「メモワール」	大越 嶽
青少年奨励賞 「飛べない鳥」	根本 爽花

##### (5) 俳句部門(4名)

文学賞 「今年米」	齋藤 耕心 (齋藤 一)
準賞 「白絆」	須田 君代
青少年奨励賞 「散らかったサンダル」	笠井 ルリ子
青少年奨励賞 「月曜の朝」	関根 尚樹

### 3 文化・スポーツ知事感謝状受賞者

#### (4名、2団体)

文化部門	坂本 勇
文化部門	原町メンネル・コール
スポーツ部門	若杉 浩通
スポーツ部門	結城 勝夫
スポーツ部門	松川 貴志
スポーツ部門	岩瀬都市陸上競技協会

### 4 体育・スポーツ関係

#### (1) 叙勲

氏名	役職名
熊坂 寛 (福島市)	福島県バレーボール協会名誉会長

#### (2) 文部科学大臣表彰

ア 生涯スポーツ功労者表彰	役職名
熊坂 寛 (福島市)	福島県バレーボール協会名誉会長
増子 トキ (郡山市)	福島県レディースバドミントン連盟 名誉会長

#### イ 優良団体

団体名	代表者
みやたクラブ	宮田 英夫 (いわき市)
郡山ソフトボール協会	吉田 岳夫 (郡山市)

  

ウ 体育指導委員功労者	役職名
柳沼 憲 (郡山市)	郡山市体育指導委員会会長
齋藤 徹 (大玉村)	大玉村体育指導委員会委員長

#### (3) 体育指導委員表彰

ア 全国体育指導委員連合功労者表彰		
No.	支部名	市町村名
1	福島	福島市
2	安達	二本松市
3	両沼	湯川村
4	いわき	いわき市

  

イ 全国体育指導委員連合優良団体表彰		
No.	支部名	市町村名
1	耶麻	喜多方市

ウ 全国体育指導委員連合30年勤続表彰

No.	支部名	市町村名	氏 名
1	安 達	大玉村	斎藤 徹
2		二本松市	菅野 力雄
3	西白河	西郷村	小針 孝廣
4	東白川	塙町	鈴木 文男
5	両 沼	湯川村	高倉 好博
6		柳津町	二瓶 伸博
7		金山町	菅家靖一郎
8	両 沼	金山町	坂内 孝一
9	いわき	いわき市	坂本 満恵
10		いわき市	会川 新平
11		いわき市	古川 兼良
12		いわき市	山口 征子
13		いわき市	鈴木 武司

エ 東北地区体育指導委員協議会功労者表彰

No.	支部名	市町村名	氏 名
1	福 島	川俣町	黒澤 敏雄
2	伊 達	伊達市	佐藤 英章
3	安 達	二本松市	伊藤 賢一
4	郡 山	郡山市	渡辺 京子
5	田 村	田村市	舞木 和弘
6	西白河	矢吹町	塙田 瑞
7	東白川	矢祭町	本多 春子
8	北会津	猪苗代町	二瓶 芳雄
9	両 沼	湯川村	小林 信房
10	南会津	南会津町	梁取 新助
11	双 葉	富岡町	鈴木 重利
12	相 馬	南相馬市	米津 とき子
13	いわき	いわき市	渡辺 国一

オ 福島県体育指導委員連絡協議会功労者表彰

No.	支部名	市町村名	氏 名
1	福 島	福島市	茂木 善勝
2			沢田三十四
3			松本 隆男
4		川俣町	遠藤 和典
5	伊 達	伊達市	菅野 秀子
6	安 達	二本松市	阿部 ハツ
7			服部 洋子
8			佐久間伸一
9		大玉村	伊藤 健彌
10			伊藤 秋義
11			渡辺 崇
12			菊地 義子

No.	支部名	市町村名	氏 名
13	岩 瀬	須賀川市	塩谷 光子
14			須田 邦裕
15	石 川	古殿町	佐藤アキイ
16			生田目秀一
17	平田村		吉田 喜尚
18			藁谷 浩
19	田 村	田村市	石井 康正
20			二瓶 徳善
21			大原 定信
22			押部 啓子
23	西白河	白河市	桑澤 英子
24			竹内 豊
25		泉崎村	吉田 晴美
26		中島村	有松 保則
27			野木 俊明
28	東白川	矢祭町	白坂 浩一
29	北会津	会津若松市	和田あき子
30			目黒 充博
31			伊藤 俊朗
32			伊藤富士江
33		磐梯町	鈴木 賢二
34			鈴木 祐美
35	耶 麻	喜多方市	舟城 敬子
36			上野 幸男
37			小澤 貴子
38	両 沼	会津坂下町	佐藤 文康
39		会津美里町	山田 英彦
40		湯川村	磯部美津子
41		昭和村	栗城 三市
42	双 葉	大熊町	佐々木三男

カ 福島県体育指導委員感謝状贈呈者

No.	支部名	市町村名	氏 名
1	耶 麻	喜多方市	阿部 輝雄

(4) 財団法人福島県体育協会表彰

ア 優秀選手賞（個人）

競技名	氏 名	所 属
陸上競技	伊 藤 彩	喜多方高校 3年
〃	齋 藤 衿 香	会津学鳳高校 3年
〃	田 村 飛 鳥	田村高校 3年
〃	山 平 紗 代	磐城高校 3年
〃	五 十 嵐 麻 央	会津学鳳高校 3年
〃	千 葉 麻 美	ナチュリル
〃	青 木 沙 弥 佳	ナチュリル
〃	渡 辺 真 弓	ナチュリル
〃	佐 藤 真 有	ナチュリル
〃	記 野 友 晴	福岡大学 3年
〃	梶 将 徳	早稲田大学 2年
〃	岡 崎 達 也	福島市立福島第四中学校 3年
〃	増 田 優 太	会津農林高校 3年
〃	佐 藤 宏 樹	金透TAC
〃	伊 藤 丈 晃	福島市立福島第一中学校 2年
〃	宗 像 善 也	郡山市立郡山第五中学校 1年
〃	佐 久 間 幸 希	二本松市立東和中学校 1年
ソフトテニス	佐 川 裕 太	田村高校 3年
〃	福 本 良 隆	田村高校 3年
サッカー	浜 田 遥	JFAアカデミー福島（富岡高校3年）
〃	和 田 奈 央 子	JFAアカデミー福島（富岡高校2年）
〃	川 島 は る な	JFAアカデミー福島（富岡高校2年）
〃	田 中 陽 子	JFAアカデミー福島（富岡高校2年）
〃	本 多 由 佳	JFAアカデミー福島（富岡高校2年）
卓球	遊 佐 充 裕	南相馬市役所
剣道	鶴 岡 貴 大	湯本高校 3年
水泳	小 林 千 桜	福島市立北信中学校 3年
〃	安 部 翔 一 郎	SW大教小名浜
〃	服 部 翼	福島SS
〃	加 藤 樹	福島SS
〃	小 松 桃 子	SW大教小名浜
〃	山 口 雅 文	ミズノ株式会社
〃	加 藤 和	山梨学院大学 3年
〃	吉 田 佳 世	日本体育大学 1年
〃	小 林 和 真	筑波大学 1年
〃	宗 像 康 誠	福島ダイビングクラブ
〃	稻 澤 隆 輝	福島ダイビングクラブ
〃	福 島 慧	福島ダイビングクラブ
自転車競技	橋 本 龍 弘	日本大学 4年
〃	古 河 麻 美	日本体育大学 2年

競技名	氏 名	所 属
自転車競技	緑 川 嫁 一	学法石川高校 3年
〃	樋 口 晴 香	白河実業高校 3年
〃	窪 木 一 茂	日本大学 3年
〃	久 保 田 元 気	学法石川高校 3年
〃	我 妻 優 弥	学法石川高校 3年
〃	小 酒 大 勇	平工業高校 2年
ホッケー	生 方 育 志	修明高校 3年
相撲	薄 勇 樹	東京農業大学 4年
バドミントン	高 上 麟 龍	GPWジュニア
〃	齋 藤 亘	富岡町立富岡第一中学校 教員
〃	塚 野 美 和 子	福島県バドミントン協会
〃	齋 藤 勝 明	富士通グループ
〃	五 十 嵐 敏 幸	富士通グループ
〃	大 堀 均	富岡高校 教員
〃	添 田 喜 紀	福島県バドミントン協会
〃	石 井 正 男	福島県バドミントン協会
〃	吉 田 邦 男	(株)ゼビオ
〃	遠 藤 夫 美 子	福島県バドミントン協会
〃	桃 田 賢 斗	富岡高校 1年
〃	木 村 百 花	富岡高校 2年
〃	齋 藤 太 一	富岡高校 2年
〃	渡 辺 勇 大	富岡町立富岡第一中学校 1年
〃	西 豊	富岡町立富岡第一中学校 2年
アマチュアボクシング	齋 藤 大	財団法人福島市スポーツ振興公社
〃	東 城 伸 治	野宮フィットネスボクシング
〃	片 山 聰 一 郎	東洋大学 3年
柔道	大 和 田 巧	田村高校 2年
〃	深 谷 実 紀	仙台大学 1年
〃	岩 崎 康 介	いわき市立四倉中学校 3年
体操	石 井 侑 佑	会津工業高校 3年
スキー	井 上 賢 之 介	早稲田大学 1年
馬術	横 山 奈 緒 美	小高商業高校 2年
〃	宮 野 将 太 郎	勿来工業高校 1年
ウェイトリフティング	清 野 裕 司	福島明成高校 教員
〃	鈴 木 宗 徹	田村高校 教員
〃	黒 江 雄 治	本宮高校 教員
〃	八 卷 靖	平成国際大学 4年
〃	吉 田 真 弘	平成国際大学 2年
〃	吉 田 大 祐	福島県警
〃	官 野 由 佳	平成国際大学 2年

ウェイトリフティング	小湊和輝	日本大学 4年
レスリング	長島和幸	クリナップ株式会社
〃	福田広樹	自衛隊体育学校
〃	五十嵐大介	男山酒造
〃	渡部広章	田島高校 3年
〃	星翔也	田島高校 3年
フェンシング	廣瀬新	桜の聖母学院小学校 6年
アーチェリー	西田昌司	アストラゼネカ(株)
なぎなた	栗城太雅	会津学鳳高校 3年
〃	原田瞳	会津若松市立第二中学校 3年
〃	西村真法	会津若松市立第一中学校 3年
〃	小杉一騎	会津若松市立第一中学校 3年
〃	古館佳樹	会津若松市立鶴城小学校 4年
〃	道明佳保	会津若松市立第二中学校 3年
〃	二瓶未夢	会津若松市立第二中学校 3年
〃	佐藤里咲	会津若松市立第四中学校 1年
〃	栗城桃	会津若松市立第一中学校 2年
〃	滝澤李穂	会津若松市立謹教小学校 4年
〃	佐々木つづる	会津坂下町立坂下小学校 4年
〃	松村俊祐	大正大学 3年
ゴルフ	酒井美紀	

イ 優秀指導者賞

競技名	氏名	所属
陸上競技	川本和久	福島大学 教授
〃	下重庄三	田村高校 教員
〃	雪下良治	会津学鳳高校 教員
野球	橋本幸三	常磐軟式野球スポーツ少年団
ソフトテニス	大貫雄二	西郷ソフトテニス協会
卓球	荒井孝芳	富久山卓球クラブ
〃	金澤勝彦	本宮卓球クラブ
〃	五十嵐修二	喜多方卓球ランド
自転車競技	矢吹靖弘	学法石川高校 教員

カヌー	久野綾香	(株)久野製作所
〃	宮田悠佑	鹿屋体育大学 1年
〃	國嶋諭	日本体育大学 4年
〃	根本孝幸	日本体育大学 4年
〃	和田恭平	専修大学 4年
〃	三浦翔太	専修大学 1年
トライアスロン	石塚祥吾	神奈川大学 3年
車椅子バスケットボール	増子恵美	(財)福島県障がい者スポーツ協会
〃	佐藤聰	(株)ダイユーエイト
〃	豊島英	東京電力(株)福島第一原子力発電所
柔道	遠藤瑛穂	郡山萌世高校 通信制
陸上競技	鎌田悠暉	郡山萌世高校 定時制
ボート	小瀧和徳	会津高校 3年
〃	五十嵐優	会津高校 2年
バドミントン	小林優吾	富岡町立富岡第一中学校 3年
〃	古賀穂	富岡町立富岡第一中学校 2年
〃	山角太佑	富岡町立富岡第一中学校 3年
〃	保木卓朗	富岡町立富岡第一中学校 3年
〃	大堀彩	富岡町立富岡第一中学校 2年
〃	星千智	富岡町立富岡第一中学校 3年

競技名	氏名	所属
バドミントン	大堀均	富岡高校 教員
〃	齋藤亘	富岡町立富岡第一中学校 教員
ソフトボール	簾野一典	エプソントヨコム(株)
空手道	本間大造	松韻学園福島高校 教員
〃	松本晃	福島県空手道連盟
カヌー	軽部英敏	安達高校 教員
〃	山田博史	二本松市立東和中学校 教員
綱引	山田秀衡	ヤングプラザスポーツ少年団
〃	桜本喜也	木幡べんてんJr

ウ 優秀選手賞 (団体)

競技名	団体名	実績
陸上競技	会津学鳳高校	平成22年度全国高等学校総合体育大会陸上競技女子4×400mR 第2位
〃	ナチュリル	第58回全日本実業団対抗陸上競技選手権大会女子4×100mR 第1位
〃	ナチュリル	第94回日本陸上競技選手権リレー競技大会女子4×100mR 第1位
〃	ナチュリル	第94回日本陸上競技選手権リレー競技大会女子4×400mR 第1位
〃	ナチュリル	第58回全日本実業団対抗陸上競技選手権大会女子総合 第1位
〃	福島県	天皇盃第15回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会 第2位
野球	常磐軟式野球スポーツ少年団	高円宮賜杯第30回記念全日本学童軟式野球大会 第1位
ソフトテニス	福島県女子選抜	第27回全日本小学生ソフトテニス選手権大会 第3位
卓球	富久山卓球クラブ	第29回全日本クラブ卓球選手権大会男子小中学生の部 第3位
〃	本宮卓球クラブ	第29回全日本クラブ卓球選手権大会女子小中学校の部 第3位
水泳	福島SS	第32回JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会競泳競技 男子200mリレー 第1位
〃	福島SS	第32回JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会競泳競技 男子200mメドレーリレー 第1位
自転車競技	学法石川高校	平成22年度全国高等学校総合体育大会自転車競技4kmチームパーシュート 第3位
〃	福島県	第65回国民体育大会自転車競技4km団体追抜競走 第3位
バドミントン	福島県	第10回全日本中学生バドミントン選手権大会 第1位
〃	福島県	第65回国民体育大会バドミントン競技 少年男子 第2位
ソフトボール	スマイル福島	第31回全日本クラブ女子ソフトボール選手権大会 第3位
〃	福島県成年男子	第65回国民体育大会ソフトボール競技 成年男子 第1位
空手道	松韻学園福島高校	第29回全国高等学校空手道選抜大会 男子団体形 第2位
〃	いわき市立四倉中学校	第18回全国中学生空手道選手権大会 男子団体形 第1位
カヌー	二本松市立東和中学校	JOCジュニアオリンピックカップ平成22年度全国中学生カヌー大会 C-2 500m 第2位
〃	二本松市立東和中学校	JOCジュニアオリンピックカップ平成22年度全国中学生カヌー大会 WK-2 500m 第4位
〃	二本松工業高校	平成22年度全国高等学校総合体育大会カヌー競技 K-2 500m 第4位
〃	安達高校	平成22年度全国高等学校総合体育大会カヌー競技 K-4 500m 第4位
〃	福島県カヌー協会	平成22年度日本カヌースプリントジュニア選手権大会 K-4 500m 第2位
〃	二本松市立東和中学校	JOCジュニアオリンピックカップ平成22年度全国中学生カヌー大会 K-4 500m 第3位
〃	福島県カヌー協会	JOCジュニアオリンピックカップ平成22年度全国中学生カヌー大会 WK-4 500m 第4位
綱引	ヤングプラザスポーツ少年団	2010全日本ジュニア綱引選手権大会ジュニア280kg以下クラス 第2位
〃	木幡べんてんJr	2010全日本ジュニア綱引選手権大会男子ジュニア360kg以下クラス 第2位
福島県高等学校体育連盟	富岡高校	平成22年度全国高等学校総合体育大会バドミントン競技男子団体 第3位
福島県高等学校体育連盟	富岡高校	平成22年度全国高等学校総合体育大会バドミントン競技女子団体 第3位
福島県中学校体育連盟	富岡町立富岡第一中学校	平成22年度全国中学校体育大会バドミントン競技男子団体 第1位
福島県中学校体育連盟	富岡町立富岡第一中学校	平成22年度全国中学校体育大会バドミントン競技女子団体 第2位

エ スポーツ功労賞

所属団体	氏名	市町村名
ソフトテニス	武山 上雄	南相馬市
バスケットボール	渡部 高英	いわき市
柔道	佐藤 良宗	南相馬市
ラグビーフットボール	加藤 昭三	郡山市
スキー	鵜巣 守	猪苗代町
スケート	須藤 勇二	石川町
ソフトボール	国分 洋	須賀川市
レスリング	若杉 浩通	会津若松市
スポーツチャンバラ	阿部 武市	いわき市
いわき市体育協会	吉野 純一	いわき市

## 第4節 文化

### 1 概要

#### (1) 文化活動の振興

##### ア 文化振興による地域づくりの気運の醸成

県全体の文化振興を図るため、平成21年度を「文化振興による地域づくり元年」と位置づけ、文化の光が新たな元気を生み出すという思いを込め、ふくしま文化元気ルネサンス大会において、「ふくしま文化元気ルネサンス宣言」を行った。

##### イ 芸術文化活動発表機会の充実

県総合美術展覧会、県文学賞の内容を充実し、作品の応募の奨励を図るとともに、文化団体が主体となり運営している県芸術祭の充実並びに県高等学校文化連盟の育成・援助に努めた。

また、平成23年3月に第4回の声楽アンサンブルコンテスト全国大会を開催予定であったが、震災の影響により中止となった。平成23年度の第35回全国高等学校総合文化祭の開催に向け、第35回全国高等学校総合文化祭開催準備委員会及び開催準備企画運営委員会を設置し準備体制の整備等を図った。

##### ウ 芸術鑑賞の機会の確保

次世代を担う子どもの文化芸術体験事業等を実施し、優れた芸術鑑賞の機会の確保に努めた。

##### エ 文化振興基金の充実と活用

文化団体の育成と県民の自主的な文化活動の活発化を図るため、福島県文化振興基金の充実と活用を促進した。

#### (2) 文化施設の整備充実

県文化センターの施設・設備を整備し充実させるとともに、文化情報の収集・提供などの機能の充実に努めた。

## 2 文化活動の振興

#### (1) 文化振興による地域づくりの気運の醸成

##### 文化振興による地域活性化推進事業

##### (ア) 趣旨

文化的地域資源を活用して地域づくりを行う団体を公募し、9団体について有識者（文化振興による地域活性化検討会委員）を交え、活動の方向等について協働検討を行った。

##### (イ) 文化振興による地域活性化検討会委員

赤坂 憲雄、安部 義孝、伊藤 芳雄、薄 崇雄、遠藤由美子、小椋 唯一、小野 佳秀、懸田 弘訓、酒井 哲朗（五十音順）

#### (2) 芸術文化活動発表機会の充実

##### ア ふくしま文化元気ルネサンスフェスタ

##### (ア) 趣旨

全国トップレベルにある県内の文化芸術活動の発表と鑑賞の場を設け、県内で行われている文化活動に対する理解を深める。

##### (イ) 期日

平成22年9月19日（日）

##### (ウ) 会場

いわきアリオス大ホール

##### (エ) プログラム

・マーチングバンド いわき市立平第三小学校

・吹奏楽 福島県立磐城高等学校

福島県立湯本高等学校

・伝統芸能 石井の七福神と田植踊（二本松市）

喜多方の祭囃子（喜多方市）

・演劇+ダンス+吹奏楽のコラボレーション

いわき青春座

エクスプレッションD. S.

福島県立小名浜高等学校

福島県立磐城高等学校

・フラダンス・フラメンコ

レイモミ小野フラスクール

エミフラメンコアカデミア

##### イ ふくしま文化元気ルネサンスオータムキャンペーン

主に9～11月の期間中に県内各地で実施される文化行事をパンフレットに取りまとめ、集中的に広報を行った。

##### ウ 第63回福島県文学賞

##### (ア) 趣旨

県民から作品を公募して優秀作品を顕彰し、本県文学の振興と地方文化の進展をはかる。

##### (イ) 応募数

小説・ドラマ61点、エッセー・ノンフィクション43点、詩71点、短歌45点、俳句78点、計298点

##### (ウ) 受賞者数種別

種別 部門	文学賞	準賞	奨励賞	青少年 奨励賞	計
小説・ドラマ	1	0	2	1	4
エッセー・ノンフィクション	0	1	2	1	4
詩	1	1	1	1	4
短歌	0	2	2	1	5
俳句	1	1	0	2	4
計	3	5	7	6	21

##### (エ) 審査委員

（小説・ドラマ）

松村 栄子、勝倉 壽一、宍戸 芳夫

（エッセー・ノンフィクション）

八百板洋子、小野 浩、佐藤 洋一

（詩） 長田 弘、斎藤 久夫、長久保鐘多

（短歌） 小池 光、酒井 義勝、佐藤 文一

（俳句） 黒田 杏子、鈴木 正治、結城 良一

##### (オ) 企画委員

高見沢 功、鳴原 靖彦、斎藤 貢一、

遠藤 たか子、江井 芳朗、鞍田 炎、

高野 浩二

エ 第64回福島県総合美術展覧会

(ア) 趣旨

県内および県出身者から作品を公募して展覧し、本県美術の振興を図る。

(イ) 会期

日本画・洋画・彫刻・工芸美術・書(5部門1期開催)

平成22年6月18日(金)～6月27日(日)

(ウ) 会場

福島県文化センター

(エ) 運営委員

青田道雄、安堵蒼樹、伊藤匡、岩崎道弘、大石尚

片野一、加藤美恵子、神野忠和、斎藤鶴龍

(オ) 出品表

区分 部門	招待等			公募				合計 出品数	前年度 出品数	増減	本年度公募陳列数				本年度 総陳列数	前年度 総陳列数
	招待	依嘱	計	無監査	一般	青少年	計				無監査	一般	青少年	計		
日本画	19	6	25	0	87	1	88	113	104	9	0	67	1	68	93	85
洋画	46	20	66	0	222	159	381	447	474	▲27	0	158	49	207	273	273
彫刻	21	6	27	1	32	0	33	60	66	▲6	1	26	0	27	54	56
工芸美術	32	6	38	1	58	8	67	105	107	▲2	1	45	7	53	91	90
書	25	23	48	1	205	17	223	271	290	▲19	1	164	5	170	218	217
計	143	61	204	3	604	185	792	996	1,041	▲45	3	460	62	525	729	721
前年度 出品数	139	60	199	4	620	218	842	1,041								
増減	4	1	5	▲1	▲16	▲33	▲50	▲45								

(エ) 受賞者数

区分 部門	県立美術館長賞	県美術大賞	県美術準大賞	福島県美術賞	福島県美術 奨励賞	佳作	青少年美術 奨励賞	計
日本画	1			1	2	4	1	9
洋画	2		1	2	6	12	12	35
彫刻	1	1		1	1	2	0	6
工芸美術	1			1	2	2	1	7
書	2			2	6	11	1	22
計	7	1	1	7	17	31	15	79

オ 県芸術祭

県芸術文化団体連合会が主体となって9月から11月までの3か月間を開催期間として実施された。主催行事は会津地区を中心に26行事が、また、参加行事は、全県内において55行事が実施された。

## (7) 平成22年度福島県芸術祭行事参加状況（主催行事）

区分	行事名	開催月日	開催場所
開幕行事	『絆～響け輝け世代をこえて!』	9月5日	会津風雅堂
	第78回福島県美術協会展	11月5日～11月14日	福島県文化センター
	第48回福島県彫刻会展	11月5日～11月14日	福島県文化センター
	第38回福島県写真展	9月21日～9月26日	福島県文化センター
	第64回福島県合唱コンクール	8月27日～8月29日	福島市音楽堂
	第48回福島県吹奏楽コンクール	8月5日～8月8日	福島県文化センター
	福島県三曲連盟演奏会	10月10日	会津風雅堂
	第27回福島県「現代吟詠のつどい」 in会津若松大会	10月2日	会津若松市文化センター
	福島県吟剣詩舞道第44回大会	10月17日	会津風雅堂
全県組織	福島県俳句大会	10月22日	会津若松市ワシントンホテル
文化団体	第58回福島県短歌祭	10月10日	会津若松市文化センター
行 事	詩祭・講演と朗読のつどい	10月17日	会津若松市文化センター
	第49回福島県芸術祭川柳大会、 第32回あいづ川柳大会	9月5日	会津若松市ホテルニューパレス
	第46回福島県おかあさん合唱祭	10月10日	福島県文化センター
	ふくしま民謡のつどい	9月26日	猪苗代町 学びいな
	福島県書作家連盟第29回展	10月29日～10月31日	福島県文化センター
	第50回福島県書道協会展	11月19日～11月21日	福島県文化センター
	第38回福島県観世流謡曲大会	10月17日	下郷ふれあいセンター
	第27回福島県声楽協会演奏会	11月3日	福島テルサ
	第36回福島県日本画協会展	9月15日～9月19日	福島県文化センター
	福島県宝生流謡曲大会	11月3日	会津能楽堂
	福島オペラ協会第5回メンバーズコンサート	10月31日	福島市音楽堂
	第34回福島県書道連盟選抜展	9月9日～9月12日	福島県文化センター
	第22回福島県篆刻会展	9月20日～9月26日	コラッセふくしま
	第19回福島県日本画連盟展	8月24日～8月29日	福島県文化センター
	第34回福島県版画展	8月18日～8月22日	福島県文化センター
	26行事		

## (8) 参加行事

部門区分	行事数	参加者数（点）数
音楽	11	10,359
演劇	2	504
美術	22	25,928
文学	1	206
舞踊	6	5,004
総合	8	64,003

生活	4	1,515
その他	1	97
計	55	107,616

### (3) 声楽アンサンブルコンテスト全国大会開催事業

#### ア 趣旨

全国的に活躍している本県の合唱活動の更なる発展を図るため、継続的に全国規模のコンクールを開催し、「合唱王国ふくしま」を全国に発信する。

平成22年度は、震災の影響により事業中止となった。

以下は、予定していた内容である。

#### イ 第4回大会の開催

(ア) 期日 平成23年3月19日(土)～21日(月・休)

(イ) 部門 中学校部門・高等学校部門・一般部門

(ウ) 出演団体数 99団体(推薦78団体、公募21団体)

中学校部門 33団体

高等学校部門 33団体

一般部門 33団体

### (4) (財)福島県文化振興基金事業の充実と活用

(財)福島県文化振興基金では、県民の文化活動が自主的に活発に推進されるよう個人又は文化団体等の活動に対する支援を行った。

また、文化活動に関し、優れた成績を収め、本県文化の普及・向上・保存及び伝承に貢献した個人及び団体を表彰した。

#### ア 助成状況

種別	件数	金額
成 果 発 表 事 業	84件	7,545千円
発表会等への参加事業	7〃	1,131〃
文化団体への事業費	6〃	7,710〃
特 認 事 業	1〃	1,467〃
文化財保護事業	3〃	309〃
文化振興による地域づくり事業	5〃	1,048〃
伝統文化の保存・継承・発展事業	1〃	150〃
文化交流事業	3〃	1,500〃
計	110件	20,860千円

#### イ 頑強者(団体)

部 門	氏 名
音 楽	会津民謡協会(邦楽)
郷土史誌	船引地方史研究会
文化財の保護	小豆畑 清種
生活文化	立谷 純一
文 学	丹治 重一【泉水】(川柳)
郷土史誌	渡部 力夫
美 術	安堵 是【蒼樹】

敬称略。【】内は雅号。

## 第5節 生涯学習

### 1 概要

いつでも、どこでも、だれでも、自由に学習機会を選択して学ぶことができ、その成果が適切に評価される社会、すなわち生涯学習社会を目指し、県民の学習活動を支援する県全域を対象とした総合的な広域的学習サービス提供システム「県民カレッジ(ふくしま学習空間・夢まなびと)」を運営・推進し、県民の学習活動を支援した。

また、第20回全国生涯学習フェスティバル成果継承事業である「福島こどものみらい映画祭」と「青春エムンドライブ」を開催することにより、学びの場及び成果発表の場の提供を行い、生涯学習活動の振興を図った。

さらに、福島に育つ青少年の「将来にわたる文化の担い手の育成」を図るため、「詩の寺子屋」や「伝統芸能交流会」を実施し、青少年の文化活動を促進した。

### 2 生涯学習の推進体制

#### (1) 福島県生涯学習審議会の開催

日時 平成23年2月9日(水)

場所 福島テルサ「つきのわ」

内容 福島県生涯学習基本計画の推進について

### 3 生涯学習情報提供及び啓発

#### (1) 県民カレッジ(ふくしま学習空間・夢まなびと)の推進

県と市町村、高等教育機関、民間事業者及びNPO等市民団体とが連携し、様々な学習機会を体系化し、県民に提供する、県全域を対象とした総合的な広域的学習サービス提供システム「県民カレッジ」を運営・推進し、県民の学習活動に対する支援を行った。

##### ア 生涯学習情報提供システムの整備・運営

県内各地域におけるさまざまな生涯学習関連情報をインターネットにより一元的かつ効率よく提供し、県民の生涯学習活動を支援する。

アクセス状況 109,319件

ホームページアドレス

<http://www.yumemanabito.gr.fks.ed.jp/>

##### イ 主催講座の開催

・インターネット配信講座(e-夢・まなびと)

県民がいつでもどこでも学べるインターネットによる講座を配信した。

現代的課題・地域のすがたを学習する講座

31講座83回

・地域づくりにつながる人づくり連携強化モデル事業

県内7つの生活圏毎に地域に密着した学習テーマで講座を開設した。(※県北地区は東日本大震災のため未実施)

受講者数 352名

##### ウ 連携講座

県と市町村、高等教育機関、民間事業者、NPO等市民団

体の学習実施機関とが連携し、様々な講座を体系化し、提供した。

連携機関 128団体

提供講座数 986講座

## (2) 学習成果の活用支援

県民の学習成果を様々な社会参加活動に活かす取組みを支援する。

ア 学習記録手帳(夢まな時間通帳)の配布

県民カレッジでの学習内容を記録し、学習時間を単位として評価することにより、県民の継続的な学習活動を支援した。

配布数 7,203冊(平成23年3月まで累計)

## (3) 学習情報交流誌「夢まなびと」の発行

県民カレッジの主催講座や連携講座を体系的に整理するなど、見やすい紙面で情報誌を作成し、県民が立ち寄る公民館や店舗等に配置・提供した。

・発行部数 10,000部

・配布先 ヨークベニマル県内全店舗(63)、市町村

公民館(314)、県生涯学習施設(13)など

## 4 第20回全国生涯学習フェスティバルの成果 継承

### (1) 夢わくわく「学ぶんジャー」プロジェクトの実施

平成20年度に実施した「第20回 全国生涯学習フェスティバル」が一過性のイベントで終わることなく、開催後においても「ふくしま」らしい学び「共生・共学」の理念が受け継がれるよう、「夢わくわく「学ぶんジャー」プロジェクト」を実施し、学びの場及び成果発表の場を提供し、生涯学習活動の推進を図った。

ア ふくしまシネマカルチャー総合講座

(福島こどものみらい映画祭)

・ ふくしま映画塾

日時 平成22年9月18日(土)～20日(月)

会場 ホテル白雲荘

撮影数 5作品

・ 参加型映画上映

日時 平成22年9月21日(火)～24日(金)

会場 福島フォーラムほか 上映数:5作品

・ シンボリイベント

日時 平成22年9月25日(土)

会場 国見町観月台文化センター

参加来場者数 2,000名

イ ライブステージクリニック講座

(青春エムンドライブ)

・ オーディション合格バンドによるライブとバンドクリニック

日時 平成22年11月20日(土)～21日(日)

会場 福島市公会堂

参加来場者数 1,300名

ウ 福島の映像アーカイブ事業の実施

県民から提供された映像フィルム数 744本

デジタル修復したフィルム数 309本

エ ふくしま子育ての知恵発信事業の実施

子育てに関する映像コンテンツの制作

ふくしま親学チャンネル「ほっとHUG」の開設

## 5 将来にわたる文化の担い手の育成

### (1) 21世紀ふくしま文化担い手育成事業の実施

福島に育つ青少年は、将来にわたって豊かな文化を築く担い手としても期待される存在であることから、身近な地域や学校において、その地域で育まれてきた文化を始め、多彩な文化に接する機会を拡充し、積極的、主体的に文化活動を行うことができるよう環境整備を図り、青少年の文化活動を促進した。

ア ふくしま文化少年倶楽部の開講

(詩の寺子屋)

・ 夏講座の実施

日時 平成平成22年7月23日(金)～25日(日)

会場 県立図書館、信夫山

参加者数 28名

・ 冬講座の実施

日時 平成平成23年1月7日(金)～9日(日)

会場 県立図書館、飯坂町

参加者数 34名

イ 伝統芸能交流会の開催

日時 平成平成22年11月27日(土)～28日(日)

会場 石川町八坂神社、郡山自然の家

参加者数 130名

## 第6節 スポーツ

### 1 概 要

本県にゆかりのある選手は、アジア・世界の舞台で活躍を見せた。第16回のアジア大会では、マリーゼの鮫島彩・長船加奈選手を擁するなでしこジャパンが優勝し、アジアの女王となっている。若い力も成長しており、自転車競技の窪木一茂（日本大学3年）は、ACCトラックアジアカップ2010大会の4km団体追抜競走で優勝し、同世代の中では突出した力がある。ジュニアでは、久保田元気選手（学法石川高校3年）が、アジア選手権で2冠に輝いた。また、富岡町の中高一貫指導体制が成果をあげている。中でも注目される選手が、バドミントン競技の桃田賢斗選手（富岡高校1年）である。U17のナショナルチームに選抜されており、ANAアジアユース選手権大会で高校1年生ながら優勝を果たした。こうしたゴールデンエイジらの活躍から新しい躍動感を感じる話題のある年であった。

さて、社会が急速に変化する中、心身ともに健康な生活を送るためにには、正しい生活習慣の定着と豊かなスポーツライフの実現が重要であり、より一層のスポーツの振興とさらなる健康教育の充実が求められている。

スポーツの振興については、平成15年3月に策定した「うつくしまスポーツプラン2010」を基に各種事業を展開している。生涯スポーツに関しては、平成14年度にあづま総合体育館内に「うつくしま広域スポーツセンター」を、Jヴィレッジ内に「浜通り広域スポーツセンター」を、平成15年度には、玉川村たまかわ文化体育館内に「中通り広域スポーツセンター」を、平成16年度には、会津若松市ふれあい広場ふれあい体育館内に「会津広域スポーツセンター」を設置した。その後、平成17年度に「うつくしま広域スポーツセンター」を(財)福島県体育協会内に、平成18年度に「浜通り広域スポーツセンター」を富岡町教育支援センターにそれぞれ移転し、県内4つの広域スポーツセンターが中心となり、地域住民が主体的に運営する総合型地域スポーツクラブの育成・定着を図った。また、競技力向上に関しては、本県競技力の維持・向上を図るために、ジュニア期からの長期的・計画的な指導を行う「競技力向上総合システム」の構築に向け、「うつくしまスポーツキッズ発掘事業」等の事業を展開し、一貫指導体制の確立を図っているところである。

また、新しい福島県総合計画が1年前倒しで策定されたことから、それに合わせ、平成22年3月に新しいスポーツ振興基本計画「ふくしま元気創造プラン」を策定。30年後を展望しながら、平成26年度までの5年間のスポーツ振興の指針とした。

### 2 生涯スポーツ・競技スポーツの振興

#### ○ 生涯スポーツ

県民の誰もが、生涯にわたってそれぞれの体力や年齢、興味関心、目的等に応じて、いつでも、どこでも、いつまでも気軽にスポーツに親しみ、豊かなスポーツライフを実現するため、

「うつくしまスポーツプラン2010」に基づき、広域スポーツセンター事業を展開した。

具体的には、県北地区の市町村やクラブのサポートと各広域スポーツセンターの統括センター機能を併せ持つ、「うつくしま広域スポーツセンター」と浜通りの各市町村をサポートする「浜通り広域スポーツセンター」、県中地区と県南地区をサポートする「中通り広域スポーツセンター」、会津地区をサポートする「会津広域スポーツセンター」の4センター体制で、総合型地域スポーツクラブの設立・育成・定着の全県的展開を行ってきた。

その結果、平成23年3月末現在、県内48市町村に83の総合型地域スポーツクラブが立ち上がり、それぞれの地域で新たなスポーツ環境を提供しながら住民主導による活発な活動を展開している。各クラブが会員となる平成23年2月6日にうつくしま総合型スポーツクラブユニオンを設立し、クラブのネットワークを図り、魅力あるクラブを目指している。なお中通り広域スポーツセンターは、平成22年3月末に閉所となり、平成22年度からは、3センターで総合型地域スポーツクラブの創設と運営支援の事業に取り組むこととなったが現在は、震災の影響により、浜通り広域スポーツセンターは、うつくしま広域スポーツセンターに機能を移し事業を進めている。

#### ○ 競技スポーツ

本県の競技選手が国際大会や各種全国大会において活躍し、好成績を収めることを目的に、(財)福島県体育協会をはじめ、関係競技団体等と連携し、競技力向上体制の整備はもとより、指導者の計画的養成・確保及び選手の育成・強化などに加え、発掘から強化までの一貫指導体制の確立を目指し、各種事業の推進に努めた。

特に、一貫指導体制の発掘部分を担う「うつくしまスポーツキッズ発掘事業」は4年目を迎える。今年度は、県内6地区で実施された第1ステージに延べ517名の参加があり、その中から選考された50名と、昨年度からの継続20名を加えた70名が、第2ステージのクロストレーニングに進んだ。様々な種目のトレーニング（9回8競技）を経験することにより総合的な身体能力の発掘をねらうクロストレーニングとして行われる第2ステージは、今後の種目適性の判断にも重要であり、参加者は熱心に受講していた。

また、駅伝等本県が誇るスポーツ財産をさらに大きく伸ばし、福島県に元気のあるものとする方策について検討するため、学識経験者やスポーツに関する有識者12名による「うつくしまスポーツ元気創造懇話会」から提言を受け、本年度より、①指導者育成事業②地域別指導事業③トップアスリートによる指導事業の3事業から成る、「陸上王国福島」基盤整備事業を開催した。

## (1) スポーツ団体の状況

### ア 財団法人福島県体育協会（平成22年度）役員一覧

役職	氏名	備考	役職	氏名	備考
会長	佐藤 雄平	県知事	理事	渡部 孝美	県スキー連盟会長（H22.8.8より）
副会長	本宿 尚	県バスケットボール協会名誉会長	理事	太田 豊秋	県馬術連盟会長・県クレー射撃協会会長
副会長	宗形 守敏	県ハンドボール協会会長	理事	渡辺 勝	県ゴルフ連盟会長
副会長	御代田公男	いわき市体育協会（地域連合会）長	理事	森崎 俊紘	県トライアスロン協会副会長
副会長	富田 昭夫	県高等学校体育連盟会長	理事	橘 政弘	県北地域連合会副会長
副会長	杉山 純一	県議会議員代表	理事	安藤 喜勝	県中地域連合会長
専務理事	国井 裕一	スポーツ課長	理事	櫻井 和朋	県南地域連合会長
常務理事	片平 俊夫	福島陸上競技協会会長	理事	猪股 純一	南会津地域連合会長
常務理事	菅野 泰典	県水泳連盟会長	理事	堀川 直人	相双地域連合会長
常務理事	佐藤 祀男	県バレーボール協会会長	理事	砂子田敦博	県スポーツ少年団本部長
常任理事	菅野 一治	県ウェイトリフティング協会会長	理事	佐藤 政隆	県議会議員代表
常務理事	山本 和子	県なぎなた連盟理事長	理事	甚野源次郎	県議会議員代表
常務理事	古川 雄一	会津地域連合会長	監事	須佐 喜夫	県商工信用組合理事長
常務理事	伊東 豊	県中学校体育連盟会長	監事	佐藤 英壽	県スケート連盟副会長
常務理事	白石 豊	大学代表	監事	深谷 秀三	県卓球協会会長

### イ 財団法人福島県体育協会加盟団体の登録状況

#### (ア) 競技団体

団体名	登録人数	団体名	登録人数	団体名	登録人数
福島陸上競技協会	6,344	ラグビーフットボール協会	964	ゴルフ連盟	629
野球連盟	18,666	体操協会	376	カヌー協会	76
ソフトテニス連盟	10,699	スキー連盟	663	ゲートボール協会	5,372
テニス協会	2,573	スケート連盟	73	少林寺拳法連盟	1,060
サッカー協会	12,681	馬術連盟	14	トランボリン協会	55
ハンドボール協会	1,783	ソフトボール協会	5,895	オリエンテーリング協会	65
卓球協会	9,103	バレーボール協会	11,964	パワーリフティング協会	10
剣道連盟	6,529	ウェイトリフティング協会	91	ダンススポーツ連盟	965
ボート協会	190	レスリング協会	118	武術太極拳連盟	1,267
水泳連盟	1,867	フェンシング協会	58	綱引連盟	490
自転車競技連盟	95	山岳連盟	1,164	トライアスロン協会	319
ホッケー協会	139	銃剣道連盟	1,539	グラウンドゴルフ協会	6,428
相撲連盟	95	クレー射撃協会	46	野球協会	759
ライフル射撃協会	79	セーリング連盟	—	テコンドー協会	52
バスケットボール協会	13,079	空手道連盟	632	バウンドテニス協会	319
バドミントン協会	5,684	アーチェリー協会	155	ハンググライディング連盟	101
アマチュアボクシング連盟	38	なぎなた連盟	209	スポーツチャンバラ協会	530
柔道連盟	3,767	アイスホッケー連盟	239	障がい者スポーツ協会	—
弓道連盟	2,945	ボウリング連盟	236	合計	139,289

## (イ) 福島県スポーツ少年団登録状況

平成22年9月現在

市町村	団数	指導者数			団員数				市町村	団数	指導者数			団員数											
		計	男	女	計	小	中	高			計	男	女	計	小	中	高								
<b>県北支部</b>																									
1 福島市	165	946	777	169	3,566	2,699	849	18	30 会津若松市	68	541	410	131	1,846	1,335	464	47								
2 川俣町	15	121	107	14	290	214	74	2	31 磐梯町	4	17	11	6	84	71	8	5								
3 桑折町	11	67	60	7	245	195	47	3	32 猪苗代町	15	192	146	46	489	419	60	10								
4 伊達市	52	359	290	69	1,108	897	206	5	33 会津坂下町	26	115	88	27	496	393	98	5								
5 国見町	8	58	51	7	193	155	38	0	34 湯川村	4	29	29	0	83	75	7	1								
6 二本松市	46	418	327	91	1,215	988	223	4	35 柳津町	2	50	42	8	161	74	87	0								
7 大玉村	6	44	41	3	137	137	0	0	36 会津美里町	12	91	79	12	330	271	59	0								
8 本宮市	30	204	170	34	647	532	110	5	37 三島町	4	19	16	3	62	52	10	0								
	計	333	2,217	1,823	394	7,401	5,817	1,547	37	38 金山町	1	15	15	0	29	27	2	0							
<b>県中支部</b>																									
9 郡山市	140	1,144	993	151	3,796	3,141	614	41	41 喜多方市	48	249	193	56	1,229	885	340	4								
10 三春町	16	136	114	22	313	270	40	3	40 北塩原村	4	41	36	5	114	93	21	0								
11 小野町	12	55	44	11	236	222	14	0	41 西会津町	9	43	38	5	200	145	55	0								
12 田村市	34	263	225	38	672	591	68	13		計	197	1,402	1,103	299	5,123	3,840	1,211	72							
13 須賀川市	35	261	224	37	987	819	147	21	<b>南会津支部</b>																
14 鏡石町	8	36	28	8	237	203	34	0	42 南会津町	26	192	164	28	765	502	258	5								
15 天栄村	1	19	15	4	75	75	0	0	43 下郷町	9	58	47	11	167	110	52	5								
16 石川町	9	74	64	10	230	217	11	2	44 桧枝岐村	1	5	5	0	35	31	4	0								
17 玉川村	4	33	29	4	133	100	33	0	45 只見町	7	56	50	6	178	118	59	1								
18 平田村	6	40	36	4	84	77	7	0		計	43	311	266	45	1,145	761	373	11							
19 浅川町	2	42	36	6	126	126	0	0	<b>相双支部</b>																
20 古殿町	3	20	15	5	49	42	7	0	46 広野町	1	61	50	11	130	106	24	0								
	計	270	2,123	1,823	300	6,938	5,883	975	80	47 檜葉町	8	50	40	10	129	97	32	0							
<b>県南支部</b>																									
21 棚倉町	17	107	91	16	403	334	67	2	48 富岡町	17	117	98	19	383	271	104	8								
22 城町	10	89	79	10	250	196	54	0	49 川内村	4	13	8	5	70	34	36	0								
23 矢祭町	2	6	6	0	40	30	10	0	50 大熊町	9	67	61	6	357	249	103	5								
24 鮫川村	5	22	19	3	86	83	2	1	51 双葉町	8	70	63	7	186	107	78	1								
25 白河市	43	344	295	49	1,131	852	278	1	52 浪江町	22	111	104	7	413	288	122	3								
26 西郷村	22	106	96	10	415	295	120	0	53 葛尾村	1	18	13	5	38	30	7	1								
27 中島村	6	27	26	1	105	88	13	4	54 新地町	14	84	78	6	253	152	89	12								
28 矢吹町	7	53	47	6	225	182	43	0	55 相馬市	34	174	150	24	679	437	235	7								
29 泉崎村	5	36	32	4	144	110	34	0	56 南相馬市	76	409	326	83	1,370	993	342	35								
	計	117	790	691	99	2,799	2,170	621	8	57 飯館村	6	24	23	1	122	83	39	0							
<b>いわき支部</b>																									
	58 いわき市	172	772	602	170	3,548	2,625	910	13																
	平成22年度合計	1,332	8,813	7,322	1,491	31,084	23,943	6,848	293																
	平成21年度	1,369	8,819	7,356	1,463	32,115	24,674	7,135	306																
	比 較	-37	-6	-34	28	-1,031	-731	-287	-13																
役職員数		合計	市町村役職員数	県役職員数																					
		390	366	24																					

## ウ スポーツ安全協会傷害保険加入状況

この傷害保険は、スポーツ及び社会教育活動の普及・振興に寄与することを目的として、昭和46年に事業を開始して以来、現在（2011年3月）では約31万団体、988万人の人々が加入する世界に類のない大型保険である。本県の加入者は、6,474団体、180,469人で全人口の11.3%となっている。誰でも安心してスポーツ活動や社会教育活動に専念できるよう、なお一層普及に力を注いでいく必要がある。

## ア 国体・東北総体選手選考会等

No.	競技名	開催市町村	期日	会場	参加人数
1	陸上競技	福島市	7/8（木）～11（日）	あづま総合運動公園陸上競技場	1,707
2	軟式野球	会津若松市	6/14（日）～20（土）～21（日）	あいづ球場・鶴沼球場	333
3	ソフトテニス	福島市	6/12（土）～6/13（日） (一般男女・成年男女) 7/9（金）～11（日） (少年男女)	あづま運動公園テニスコート	899
4	テニス	天栄村 福島市	7/10（土）～12（月）	羽鳥湖高原レジーナの森テニスコート（少年男女） 福島市庭球場・十六沼公園テニスコート（成年男女）	976
5	サッカー	富岡町 会津若松市	4/16（金）～18（日） 7/24（土）～25（日） 7/17（土）～18（日） 8/1（日）	富岡町総合スポーツセンター多目的グラウンド（少年男子） 会津総合運動公園サッカー場（成年男子） 会津陸上競技場（女子） 会津レクリエーション公園（壮年）	462
6	ハンドボール	石川町	7/10（土）～12（月）	石川町総合体育館・学法石川高校体育館	596
7	卓球	猪苗代町	7/8（木）～10（土） 7/11（日）	猪苗代町カメリーナ（少年男女） 〃（成年・壮年・教職員男女）	653
8	剣道	郡山市 会津若松市	6/13（日） 7/3（土）～4（日）	郡山西部第二体育館（成年男女・高齢者） あいづ総合体育館（少年男女）	742
9	ボート	喜多方市	7/2（金）～4（日） 6/4（金）～6（日）	県営荻野漕艇場（少年男女） 〃（成年男女）	161
10	水泳	郡山市 いわき市	7/31（土）～8/1（日）	郡山カルチャーパークプール（飛込） いわき市民プール（競泳）	768
11	自転車競技	泉崎村 西郷村	7/8（木）～10（土） 7/11（日）	泉崎国際サイクルスタジアム（トラック） 東京女子医大セミナーハウス発着周回コース（ロード）	156
12	ホッケー	棚倉町	7/11（日）	ルネサンス棚倉多目的広場	129
13	相撲	会津若松市	7/11（日）	会津若松市相撲場（鶴ヶ城内）	82
14	ライフル射撃	福島市 二本松市	7/10（土） 7/11（日）	県警察学校拳銃射撃場（CP） 二本松市総合射撃場内ライフル棟	137
15	バスケットボール	郡山市	7/9（金）～12（月）	郡山総合体育館・郡山西部体育館・郡山北工業高校・安積高校・郡山高校・あさか開成高校	2,409
16	バドミントン	いわき市	7/3（土）～4（日） 7/14（水）～16（金）	いわき市総合体育館（一般） 〃（少年男女）	598
17	ボクシング	伊達市	7/9（金）～11（日）	伊達市保原体育館（成年・少年男子）	82
18	柔道	福島市	7/18（日）	福島体育館（成年・少年男女）	615
19	弓道	会津若松市	7/8（木）～10（土） 7/11（日）	あいづ総合体育館弓道場（少年男女・遠的・近的） 〃（成年男女・遠的・近的）	667
20	ラグビーフットボール	福島市	5/28（金）～30（日） 6/4（金）～5（土） 6/6（日）～13（日） ・20（日）～27（日）	あづま総合運動公園補助陸上競技場・スポーツイベント広場（少年） あづま総合運動公園スポーツイベント広場（成年）	624
21	体操	福島市	7/9（金）～10（土）	あづま総合体育館（体操競技） 福島市国体記念体育館（新体操）	414

## （2）第63回福島県総合体育大会

国民体育大会・東北総合体育大会選手選考会等、スポーツ少年団体育大会、県民スポーツ大会の三本柱で行われる本件最大のスポーツイベントで、県内11市11町3村において開催された。国民体育大会・東北総合体育大会選手選考会等は53競技、スポーツ少年団体育大会は19競技、県民スポーツ大会は7地域7競技を実施した。

No.	競技名	開催市町村	期日	会場	参加人数
22	スキーパーク	猪苗代町	1/19 (水) ~ 22 (日)	猪苗代スキー場・昭和の森クロスカントリーコース (成年・少年男女)	438
23	スケート	郡山市	11/28 (日) 12/11 (土)	磐梯熱海アイスアリーナ (フィギュア) 磐梯熱海スポーツパーク郡山スケート場 (スピード)	78
24	馬術	南相馬市	6/12 (土) ~ 13 (日)	南相馬市馬事公苑	
25	ソフトボール	会津若松市 喜多方市 会津若松市	6/19 (土) ~ 20 (日)・26 (土) 6/26 (土) 7/10 (土) ~ 11 (日)	会津総合運動公園多目的広場 (成年男子) 〃 (成年女子) 押切川野球場・雲雀ヶ丘野球場 (少年男子) 会津総合運動公園多目的広場他 (少年女子)	1,260
26	バレーボール	福島市	7/9 (金) ~ 10 (土) 7/10 (土) ~ 11 (日)	福島高校・福島西高校・福島東高校・福島明成高校 (少年男女) 福島高校・福島西高校 (成年6人制) 福島工業高校 (成年9人制)	
27	ウェイトリフティング	南相馬市	7/10 (土) ~ 11 (日)	相馬農業高校格技場 (成年・少年男子)	123
28	レスリング	南会津町	7/10 (土) ~ 11 (日)	田島高校体育館 (成年・少年男子)	93
29	フェンシング	川俣町	7/10 (土) ~ 11 (日)	川俣町体育館 (成年・少年男女)	132
30	山岳	郡山市	6/20 (日)	郡山市トレイルロック (成年・少年男女)	73
31	銃剣道	郡山市	7/11 (日)	郡山駐屯地体育館 (成年・少年男女)	113
32	クレー射撃	二本松市	7/11 (日)	二本松市総合射撃場 (成年男子)	50
33	セーリング	いわき市	7/10 (土) ~ 11 (日)	いわきサンマリーナ (成年・少年男女)	45
34	空手道	下郷町	7/4 (日)	下郷町大川ふるさと公園コミュニティーセンター (成年・少年男女)	213
35	アーチェリー	三春町	7/10 (土) ~ 11 (日)	三春町運動公園運動場 (成年・少年男女)	94
36	なぎなた	会津若松市	7/11 (日)	鶴ヶ城体育館 (成年・少年女子)	163
37	アイスホッケー	郡山市	11/6 (土) ~ 7 (日)	磐梯熱海アイスアリーナ (成年・少年男子)	102
38	ボウリング	郡山市	5/9 (日)	ボウルアピア郡山	105
39	ゴルフ	須賀川市	5/20 (木)	ローレルバレイカントリークラブ	140
40	カヌー	二本松市	5/22 (土) 6/6 (日)	阿武隈川島山コース (スラローム・ワイルドウォーター) 阿武隈漕艇場コース (スプリント)	108
41	ゲートボール	南相馬市	7/18 (日)	高見公園多目的広場	
42	少林寺拳法	須賀川市	6/27 (日)	須賀川アリーナ	339
43	トランポリン	福島市	7/19 (月)	福島市国体記念体育館	63
44	オリエンテーリング	二本松市	7/11 (日)	城山第二体育館	56
45	パワーリフティング	福島市	10/24 (日)	あづま総合運動公園陸上競技場トレーニング場	29
46	ダンススポーツ	川俣町	7/4 (日)	川俣町体育館	129
47	武術太極拳	福島市	10/30 (土) ~ 31 (日)	福島市国体記念体育館	267
48	トライアスロン	福島市	9/12 (日)	福島市中央市民プール・阿武隈川サイクリングロード	114
49	綱引	南相馬市	7/11 (日)	南相馬市スポーツセンター	98
50	グラウンド・ゴルフ	郡山市	7/14 (水)	郡山市西部サッカー場	471
51	バウンドテニス	郡山市	7/11 (日)	郡山市サンフレッシュ郡山	117
52	ハング・バラグライディング	田村市	8/28 (土) ~ 29 (日)	田村市仙台平 (バラグライダー・ハンググライダー)	50
53	スポーツチャンバラ	福島市	7/4 (日)	福島市国体記念体育館	468

イ スポーツ少年団体育大会

No.	競 技 名	開 催 市 町 村	期 日	会 場	参 加 人 数
1	軟 式 野 球	猪 苗 代 町	6／19（土）～20（日）	猪苗代球場（少年）	176
		南 会 津 町	6／26（土）～27（日）	びわのかげ球場・下郷球場（スポ少）	
2	ソ フ ト テ ニ ス	福 島 市	6／26（土）	あづま総合運動公園テニスコート	490
3	テ ニ ス	福 島 市	7／31（土）～8／2（月）	あづま総合運動公園テニスコート	207
4	サ ッ フ カ ラ	会 津 若 松 市	7／24（土）～25（日）	会津総合運動公園多目的広場（小学生男子）	411
			7／31（土）	富士通若松工場グラウンド（小学生女子）	
5	卓 球	猪 苗 代 町	7／11（日）	猪苗代カメリーナ	182
6	剣 道	郡 山 市	8／1（日）	郡山西部体育館	333
7	自 転 車 競 技	泉 崎 村	7／10（土）	泉崎国際サイクルスタジアム（トラック）	46
		西 郷 村	7／11（日）	東京女子医大セミーハウス発着周回コース（ロード）	
8	バ ス ケ ッ ト ボ ール	白 河 市	7／17（土）～18（日）	白河市中央体育館（小学生の部）	750
		郡 山 市	7／31（土）～8／1（日）	郡山市内中学校体育館（中学生の部）	
9	柔 道	い わ き 市	9／19（日）	いわき市立南部アリーナ	206
10	ラ グ ビ 一 フ ッ ト ボ ール	い わ き 市	9／12（日）	いわき明星大学	198
11	体 操	福 島 市	7／10（土）～11（日）	あづま総合体育館（体操競技）	400
				福島市国体記念体育館（新体操）	
12	ス キ	猪 苗 代 町	1／19（水）～23（日）	昭和の森クロカンコース	517
			1／28（金）～29（土）	フェアリーランドかねやま	
13	ス ケ ー ト	郡 山 市	1 1／28（日）	磐梯アイスアリーナ（フィギュア）	84
			1 2／11（土）	磐梯熱海スポーツパーク郡山スケート場	
14	馬 術	南 相 馬 市	6／12（土）～13（日）	南相馬市馬事公苑	9
15	ソ フ ト ボ ー ル	会 津 若 松 市	6／ 5（土）～6（日）	町民グラウンド（男子）	596
			7／ 3（土）～4（日）	須賀川市民スポーツ広場（女子）	
16	バ レ ー ボ ー ル	喜 多 方 市	7／31（土）～8／1（日）	押切川公園体育館他	908
17	フ ェ ン シ ン グ	川 俣 町	7／10（土）～11（日）	川俣町体育館	93
18	な ぎ な た	会 津 若 松 市	7／ 4（日）	鶴ヶ城体育館	199
19	レ ス リ ン グ	南 会 津 町	7／10（土）	田島高校体育館	81

ウ 県民スポーツ大会

地区	開 催 市 町 村	競 技 名	開 催 期 日	競 技 会 場	参 加 人 数
県 北	福 島 市	壮年ソフトボール	7／18 (日)	十六沼スポーツ広場	742
		卓球		福島市東部体育館	
		ソフトテニス		十六沼テニスコート	
		バドミントン	7／25 (日)	福島市西部体育館	
		家庭バレーボール		福島市国体記念体育館	
		硬式テニス	8／ 1 (日)	十六沼テニスコート	
県 中	郡 山 市	壮年ソフトボール	8／22 (日)	ふるさとの森スポーツパーク	628
		ソフトテニス	8／29 (日)	郡山庭球場	
		バドミントン		郡山市東部体育館	
		家庭バレーボール		郡山総合体育館	
県 南	西 郷 村	壮年ソフトボール	8／22 (日)	西郷村多目的運動場	378
		卓球		熊倉小学校講堂	
		ソフトテニス		西郷村営テニスコート	
		バドミントン		西郷村民体育館	
		家庭バレーボール		西郷第二中学校	
会 津	会 津 若 松 市	壮年ソフトボール	8／ 1 (日)	会津総合運動公園多目的A B グラウンド	493
		卓球		会津総合体育館メインアリーナ	
		ソフトテニス		会津総合運動公園テニスコート	
		バドミントン		会津総合体育館メインアリーナ	
		家庭バレーボール		会津総合体育館サブアリーナ	
		テニス		会津総合運動公園テニスコート	
南 会 津	只 見 町	壮年ソフトボール	8／22 (日)	只見町町下グラウンド	340
	南 会 津 町	卓球		農村環境改善センター	
		バドミントン		伊南地域交流センター	
		家庭バレーボール		南郷体育館	
	下 郷 町	グラウンド・ゴルフ		大川ふるさと公園	
相 双	広 野 町	壮年ソフトボール	8／ 8 (日)	総合グラウンド・広野中学校校庭	532
		卓球		広野町中央体育館	
		ソフトテニス		総合グラウンド・二ツ沼総合公園テニスコート	
		バドミントン		広野小学校体育館	
		家庭バレーボール		広野中学校体育館	
い わ き	い わ き 市	壮年ソフトボール	8／22 (日)	好間多目的広場	842
		ソフトテニス		平テニスコート	
		家庭バレーボール		いわき市総合体育館	
		グラウンド・ゴルフ		いわき市陸上競技場	

### (3) 第37回東北総合体育大会

東北総合体育大会は、岩手県内11市5町1村及び青森県西目屋村で開催された。本県は、本部役員16名、監督・選手1330名が参加し、サッカー、自転車競技、軟式野球、柔道、ソフトボール、ボウリング、なぎなたの7競技で総合優勝を果たした。

主会期 平成22年8月20日(金)～22日(日)

No.	競技名	競技期間	派遣場所		派遣人数
1	水泳 (シンクロナイズド・スイミング)	7/18～19	盛岡市	盛岡市立総合プール	3
2	ボート	7/16～18	花巻市	田瀬湖ボート場	41
3	カヌー (スラローム・ワイルドウォーターボート)	6/25～26	青森県 西目屋村	岩木川カヌースラローム・カヌーワイルドウォーターボート競技場	5
	カヌー (スプリント)	7/16～18	盛岡市	岩手県立御所湖漕艇場	13
4	ボウリング	7/2～4	盛岡市	ピックハウススーパーレーン	16
5	ゴルフ	6/23～24	岩手町	ローズランドカントリークラブ	7
6	陸上競技	8/21～22	北上市	岩手県北上総合運動公園北上陸上競技場	140
7	サッカー	8/13～15	盛岡市 滝沢村	盛岡南公園球技場A、盛岡南公園球技場B 滝沢総合公園陸上競技場	61
8	テニス	8/21～22	盛岡市	盛岡市営太田スポーツセンターテニスコート 岩手県営運動公園テニスコート	23
9	ホッケー	8/20～22	岩手町	岩手町ホッケー場 岩手町総合グラウンド	71
10	ボクシング	8/20～22	奥州市	奥州市立水沢体育館	13
11	バレーボール	8/21～22	一関市	一関市総合体育館ユードーム 東山総合体育館	88
12	体操競技	8/27～29	一関市	一関市総合体育館	46
	新体操	8/27～29	北上市	北上総合体育館	
13	バスケットボール	8/20～22	奥州市	水沢総合体育館	64
14	レスリング	8/28～29	宮古市	宮古市民総合体育館	25
15	ウェイトリフティング	8/21～22	奥州市	奥州市江刺中央体育館	21
16	ハンドボール	8/19～22	花巻市	花巻市総合体育館 花巻市民体育館	65

17	自 転 車 競 技	8／20～22	紫 波 町	紫波町自転車競技場 紫波町東部特設ロードコース	27
18	ソ フ ト テ ニ ス	8／21～22	北 上 市	北上市和賀川グリーンパークテニスコート	45
19	卓 球	8／20～22	大 船 渡 市	大船渡市民体育館	26
20	軟 式 野 球	8／21～22	宮 古 市 町	宮古運動公園野球場 山田町総合運動公園野球場	17
21	相 撲	8／28～29	八 幡 平 市	八幡平市松尾相撲場	20
22	馬 術	8／14～15	奥 州 市	水沢競馬場 馬術競技場	15
23	フ ェ ン シ ン グ	8／20～22	一 関 市	サン・アビリティーズ一関 一関武道場	18
24	柔 道	8／21～22	久 慈 市	久慈市民体育館	23
25	ソ フ ト ボ ー ル	8／20～22	花 卷 市	石鳥谷ふれあい運動公園	66
26	バ ド ミ ン ト ン	8／20～22	北 上 市	北上市総合体育館	63
27	弓 道	8／21～22	盛 岡 市	岩手県営武道館弓道場	24
28	ラ イ フ ル 射 撃	8／20～22	八 幡 平 市	八幡平市田山射撃場 八幡平市矢神体育館屋内射撃場	34
29	剣 道	8／21～22	八 幡 平 市 二 戸 市	八幡平市田山スポーツ交流館 二戸市総合スポーツセンター	40
30	ラ ク ビ フ フ ト ボ ー ル	8／20～22	八 幡 平 市 釜 石 市	上寄木グラウンド 釜石市陸上競技場	60
31	山 岳	7／23～25	盛 岡 市	岩手県営運動公園登はん競技場 屋外クライミングウォール 屋内ボルタリング場	12
32	ア ー チ ェ リ ー	8／21～22	零 石 町	零石町総合運動公園陸上競技場	15
33	空 手 道	8／21～22	盛 岡 市	岩手県営武道場	30
34	銃 剣 道	8／22	零 石 町	零石町営体育館	19
35	ク レ 一 射 撃	8／22	花 卷 市	花巻市クレー射撃場	11
36	な ぎ な た	8／21～22	一 戸 町	一戸町体育館	10
37	ゲ ー ト ボ ー ル	7／24～25	花 卷 市	日居城野陸上競技場	15
38	ア イ ス ホ ッ ケ ー	12／4～5 12／11～12	盛 岡 市	盛岡市アイスアリーナ	38

#### (4) 国民体育大会

##### ア 第65回国民体育大会

第65回国民体育大会において、本県は、冬季・本大会に570名の選手団を派遣し、男女総合成績第43位715.5点、女子総子総合44位365.5点の成績であった。

陸上競技、ボクシング、自転車競技、ソフトボール、馬術において優勝するなど活躍が見られた。

なお、参加状況、競技成績については、下記のとおりである。

##### (ア) 参加状況

大会	区分	会 期	開 催 地	団 長	参 加 競技数	派 遣 人 数			
						役 員	監 督	選 手	合 計
冬季大会	スケート アイスホッケー 競技会	H22. 1/27(水) ~1/31(日)	北海道 釧路市	山口 勇	1	13	4 (1)	18	35 (1)
	スキー競技会	H22. 2/25(木) ~2/28(日)	北海道 札幌市	渡部 孝美	1	10	9	47	66
本 大 会		H22.9/25(土)~10/5(火) (水泳:9/8(水)~12(日)) (ゴルフ:9/22(水)~23(木))	千葉県 千葉市他	杉山 純一	37	19	68 (87)	382 (17)	469 (104)

※1 派遣人数の( )は競技団体派遣者で外数

##### (イ) 競技成績

大会	区分	天 皇 杯				皇 后 杯			
		競技得点	参加得点	得点合計	順 位	競技得点	参加得点	得点合計	順 位
スケート競技会	スケート競技会	4.0点	10点	14.0点	21位	4.0点	10点	14.0点	19位
	アイスホッケー競技会	0.0点	10点	10.0点	10位	—	—	—	—
	スキー競技会	9.0点	10点	19.0点	16位	0.0点	10点	10.0点	18位
本大会		302.5点	370点	672.5点	42位	61.5点	280点	341.5点	46位
合計		315.5点	400点	715.5点	43位	65.5点	300点	365.5点	44位

##### (ウ) 入賞状況

###### a 冬季大会

スケート競技		競技得点	4.0点	天皇杯	21位	皇后杯	19位
種 別	種 目	順 位	得 点	選 手 名	所 属		
少 年 女 子	スピード 2000mR	5	4	福島県 長谷部 美桜 長谷部 美菜 吾妻 優 渡邊 唯	郡山商業高等学校 3年 郡山商業高等学校 3年 郡山商業高等学校 2年 郡山商業高等学校 2年		

スキー競技		競技得点	9.0点	天皇杯	16位	皇后杯	18位
種 别	種 目	順 位	得 点	選 手 名	所 属		
少 年 男 子	ジャイアントスラローム	2	7	井上 賢之介	猪苗代高等学校 3年		
少 年 男 子	コンバインド	9	※2	渡部 剛弘	猪苗代高等学校 1年		

※9位であるが、上位8名以内に同県選手が4名入っており、規則により、上位2名のみに点数を与えるということになっているため2点が与えられた。

## b 本大会

陸上競技		競技得点 56.0点		天皇杯 14位	皇后杯 8位
種 別	種 目	順 位	得 点	選 手 名	所 属
成年男子	1500m	5	4	佐藤 大樹	日立電線
	400mハーダル	2	7	記野 友晴	福岡大学3年
成年女子	400m	3	6	千葉 麻美	ナチュリル
少年男子A	5000m	5	4	今井 憲久	学法石川高等学校3年
少年男子共通	800m	3	6	増田 優太	会津農林高等学校3年
少年女子A	100m	1	8	伊藤 彩	喜多方高等学校3年
	100mハーダル	1	8	伊藤 彩	喜多方高等学校3年
	400m	3	6	齋藤 衿香	会津学鳳高等学校3年
	走幅跳	4	5	五十嵐 麻央	会津学鳳高等学校3年
成年少年女子	4×100mリレー	7	2	國井 朋花	植田中学校3年
				伊藤 彩	喜多方高等学校3年
				渡部 美来	会津学鳳高等学校2年
				千葉 麻美	ナチュリル

剣道競技		競技得点 7.5点		天皇杯 18位	皇后杯 12位
種 別	種 目	順 位	得 点	選 手 名	所 属
成年女子		5	7.5	松永 美弥	福島県警察
				篠原 愛	社会福祉法人育成会いわき希望の園
				佐藤 さとみ	福島県剣道連盟

ボート競技		競技得点 1.0点		天皇杯 35位	皇后杯 25位
種 別	種 目	順 位	得 点	選 手 名	所 属
成年女子	シングルスカル	8	1	鈴木 芽生	鹿屋体育大学1年

ライフル射撃競技		競技得点 4.0点		天皇杯 32位	皇后杯 32位
種 別	種 目	順 位	得 点	選 手 名	所 属
少年男子	10mエア・ライフル立射(20発)	5	4	捧徳 之	日大東北高等学校3年

水泳競技		競技得点 27.0点		天皇杯 21位	皇后杯 20位
種 別	種 目	順 位	得 点	選 手 名	所 属
成年男子	100m背泳ぎ	2	7	山口 雅文	ミズノ
成年女子	200m個人メドレー	2	7	加藤 和	山梨学院大2年
少年女子A	200mバタフライ	6	3	佐藤 礼菜	福島成蹊高等学校3年
少年女子B	100mバタフライ	6	3	小林 千桜	北信中学校3年
成年男子	高飛込	4	5	小林 和真	筑波大学1年
成年女子	高飛込	7	2	吉田 佳世	日本体育大学1年

バドミントン競技		競技得点 21.0点		天皇杯 10位	皇后杯 15位
種 別	種 目	順 位	得 点	選 手 名	所 属
少年男子		2	21	小森 洋佑	富岡高等学校3年
				桃田 賢斗	富岡高等学校1年
				松居 圭一郎	富岡高等学校1年

なぎなた競技		競技得点 3.0点		天皇杯 18位	皇后杯 18位
種 別	種 目	順 位	得 点	選 手 名	所 属
少年女子	試合競技	8	3	須藤 志帆	会津学鳳高等学校3年
				古館 千佳	会津学鳳高等学校3年
				大井川 舞奈	会津学鳳高等学校3年

サッカー競技		競技得点 20.0点		天皇杯 12位	皇后杯 9位
種別	種目	順位	得点	選手名	所属
少年男子		5	20	高野聰生 飯干雄斗 板津勇亜 松本昌也 平澤俊輔 高見優 本田裕樹 丹羽啄望 阿部祐機 三瓶陽 羽鳥貴之 新井伶治 菅島竜斗 黒木達也 飛田風太郎 山本龍之介	富岡高等学校1年 富岡高等学校1年 富岡高等学校1年 富岡高等学校1年 富岡高等学校1年 富岡高等学校1年 富岡高等学校1年 富岡高等学校1年 富岡高等学校1年 尚志高等学校2年 郡山高等学校1年 聖光学院高等学校2年 聖光学院高等学校1年 湯本高等学校1年 湯本高等学校1年 湯本高等学校1年

ボクシング競技		競技得点 18.0点		天皇杯 14位	
種別	種目	順位	得点	選手名	所属
成年男子	ライトフライ級	5	2.5	片山聰一郎	東洋大学3年
	フライ級	1	8	齋藤大	福島市スポーツ振興公社
少年男子	バンタム級	5	2.5	渡部哲也	駒澤大学1年
	ライト級	5	2.5	阿部麗也	会津工業高等学校3年
	ミドル級	5	2.5	高橋潤	福島東高等学校3年

自転車競技		競技得点 26.0点		天皇杯 11位	
種別	種目	順位	得点	選手名	所属
成年男子	ポイント・レース	1	8	窪木一茂	日本大学3年
	4km団体追抜競走	3	18	橋本龍弘 窪木一茂 久保田元氣 緑川竣一	日本大学4年 日本大学3年 学法石川高等学校3年 学法石川高等学校3年
少年男子					

ウェイトリフティング競技		競技得点 20.0点		天皇杯 27位	
種別	種目	順位	得点	選手名	所属
成年男子	62kg級クリーン＆ジャーク	6	3	黒江雄治	本宮高等学校講師
	77kg級クリーン＆ジャーク	3	6	八巻靖	平成国際大学4年
少年男子	105kg級スナッチ	6	3	小湊和輝	日本大学4年
	85kg級スナッチ	8	1	荒金晃太朗	田村高等学校3年
	85kg級クリーン＆ジャーク	8	1	荒金晃太朗	田村高等学校3年
	94kg級スナッチ	6	3	山田将	福島工業高等学校3年
	94kg級クリーン＆ジャーク	6	3	山田将	福島工業高等学校3年

馬術競技		競技得点 11.0点		天皇杯 26位	皇后杯 25位
種別	種目	順位	得点	選手名	所属
成年男子	スピードアンドハンディネス	6	3	菅野仁	ホライゾンスポーツホース
少年男子	団体障害飛越	1	8	宮野将太郎 横山奈緒美	勿来工業高等学校1年 小高商業高等学校2年

レスリング競技					
種別	種目	順位	得点	選手名	所属
成年男子	フリースタイル84kg級	3	5.5	五十嵐 大介	男山酒造
	グレコローマンスタイル60kg級	5	2.5	水野 雄太	水野工務店
	グレコローマンスタイル96kg級	5	2.5	福田 広樹	自衛隊体育学校
少年男子	フリースタイル74kg級	5	2.5	神田 光司	喜多方桐桜高等学校3年
	グレコローマンスタイル66kg級	2	7	渡部 広章	田島高等学校3年
	グレコローマンスタイル96kg級	3	5.5	星 翔也	田島高等学校3年

ソフトボール競技					
種別	種目	順位	得点	選手名	所属
成年男子		1	36	佐藤 真一 斎藤 誠 菅野 崇 続橋 貴文 長谷川 雅人 平井 恭史郎 鈴木 恭平 今泉 信吾 長谷川 佑弥 大谷 直人 小松 亮 宍戸 金光	郡山第七中学校教員 (医)崇敬会桜美苑 (有)岡田屋製麺工場 (株)福島ガス保安センター 国士館大学4年 協和ボーリング(株) 関東学園大学3年 国士館大学2年 田村消防署都路分署 自衛隊福島協力本部白河地域事務所 日東紡績富久山事業センター 桃陵中学校教員

空手道競技					
種別	種目	順位	得点	選手名	所属
成年男子	組手重量級	5	2.5	香川 幸允	福島県空手道連盟

カヌー競技					
種別	種目	順位	得点	選手名	所属
成年男子	スプリント・カヤックシングル(500m)	6	3	宮田 悠佑	鹿屋体育大学1年
少年男子	スプリント・カヤックシングル(200m)	4	5	佐藤 貴充	安達高等学校3年
	スプリント・カヤックシングル(500m)	5	4	佐藤 貴充	安達高等学校3年

フェンシング競技					
種別	種目	順位	得点	選手名	所属
成年男子	サーブル	5	12	田代 大幸 高木 芳健 佐藤 直輝	佐藤商事 福島キヤノン 法政大学2年

相撲競技					
種別	種目	順位	得点	選手名	所属
成年男子	個人戦	3		薄 勇樹	東京農業大学4年

トライアスロン競技					
種別	種目	順位	得点	選手名	所属
成年男子		7		石塚 祥吾	神奈川大学3年

イ 第66回国民体育大会

第66回国民体育大会冬季大会スケート・アイスホッケー競技会では、男女総合成績第24位、スキーリングでは男女総合第12位の成績を収め、冬季大会における男女総合成績は、第26位で本大会に引き継いだ。

(ア) 参加状況

大会	区分	会 期	開 催 地	団 長	参 加 競技数	派 遣 人 数			
						役 員	監 督	選 手	合 計
冬季大会	スケート アイスホッケー 競技会	H23. 1/26(水) ~1/30(日)	青森県 八戸市	佐藤 憲保	2	10	5	30	45
	スキーリング	H23. 2/12(土) ~2/15(火)	秋田県 鹿角市	渡部 孝美	1	10	10	47	67

(イ) 競技成績

大会	区分	天 皇 杯				皇 后 杯			
		競技得点	参加得点	得点合計	順 位	競技得点	参加得点	得点合計	順 位
スケート競技会		3. 0点	10点	13. 0点	24位	3. 0点	10点	13. 0点	19位
アイスホッケー競技会		0. 0点	10点	10. 0点		—	—	—	—
スキーリング		15. 0点	10点	25. 0点	12位	5. 0点	10点	15. 0点	13位
合計		18. 0点	30点	48. 0点	26位	8. 0点	20点	28. 0点	22位

(ウ) 入賞状況

a 冬季大会

スケート競技		競技得点	3. 0点	天皇杯	24位	皇后杯	19位
種 別	種 目	順 位	得 点	選 手 名	所 属		
少年女子	スピード 2000mR	6	3	福島県 渡邊 唯 吾妻 優 佐藤万純 古川栄有 平泉絵理	郡山商業高等学校 3年	郡山商業高等学校 3年	郡山商業高等学校 3年

スキーリング		競技得点	15. 0点	天皇杯	16位	皇后杯	18位
種 別	種 目	順 位	得 点	選 手 名	所 属		
成年女子B	ジャイアントスラローム	5	4	田部井 裕美	沼尻高原ロッジ		
少年男子	ジャイアントスラローム	3	6	大山 瑠	猪苗代高等学校 2年		
成年男子C	クロスカントリー個人	8	1	金丸 哲	ゴールドリンク		
成年女子B	クロスカントリー個人	8	1	宗像 千佳	郡山自衛隊		
少年男子	コンバインド	6	3	渡部 剛弘	猪苗代高等学校 2年		

**(5) 第23回全国スポーツ・レクリエーション祭**

広く国民にスポーツ・レクリエーション活動を全国的な規模で実施する場を提供することにより、国民一人ひとりのスポーツ・レクリエーション活動への参加意欲を喚起し、もって国民の生涯を通じたスポーツ・レクリエーション活動の振興に資することを目的とする。

参加状況

期 日 平成22年10月16日～19日4日間

会 場 富山県内各施設

参加者 本部役員7名・監督・選手等152名 計159名

No.	種目名	会場地	人数	No.	種目名	会場地	人数
1	グラウンド・ゴルフ	高岡市	10	10	年齢別ソフトテニス	高岡市	6
2	ゲートボール	富山市	12	11	バウンドテニス	滑川市	6
3	壮年サッカー	富山市	18	12	年齢別バドミントン	高岡市	8
4	ソフトバレーボール	射水市	8	13	壮年ボウリング	富山市	4
5	女子ソフトボール	射水市	13	14	マスターズ陸上競技	富山市	15
6	ラージボール卓球	高岡市	6	15	インディアカ	南砺市	10
7	ターゲット・バードゴルフ	砺波市	4	16	フォークダンス	氷見市	10
8	男女混合綱引	射水市	11	17	トランポリン	立山町	5
9	年齢別テニス	富山市	6				

**(6) 各種共催行事(スポーツ課関係)**

行 事 名	主 催 者 名	場 所
第63回福島県総合体育大会	福島県総合体育大会実行委員会	県内各地
第22回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会	福島民報社	白河市～福島市
第4回市町村対抗福島県軟式野球大会	市町村対抗福島県軟式野球大会実行委員会	県営あづま球場

(7) 平成22年度国際大会出場選手一覧

平成22年4月1日～平成23年3月31日

No.	競技名	参加大会名	派遣選手名 ( 所 属 )	開催場所	期 間	種目・成績
1	バドミントン	2010世界ジュニアバドミントン選手権大会	桃田 賢斗 (富岡高校1年)	メキシコ グアダラハラ	4/16～25	団体戦 5位 シングルス 2回戦敗退・ミックスダブルス 1回戦敗退
2	バドミントン	ANAアジアユースU17&U15バドミントン選手権大会	桃田 賢斗 (富岡高校1年)	日本 千葉県	10/30～ 11/1	U17男子シングルス 1位
3	バドミントン	ANAアジアユースU17&U15バドミントン選手権大会	小林 優吾 (富岡第一中学校3年)	日本 千葉県	10/30～ 11/1	U17男子シングルス 3位 U17男子ダブルス 2回戦敗退
4	バドミントン	ANAアジアユースU17&U15バドミントン選手権大会	松居 圭一郎 (富岡高校1年)	日本 千葉県	10/30～ 11/1	U17男子ダブルス 2位
5	バドミントン	ANAアジアユースU17&U15バドミントン選手権大会	保木 卓朗 (富岡第一中学校3年)	日本 千葉県	10/30～ 11/1	U17男子ダブルス 2位
6	バドミントン	ANAアジアユースU17&U15バドミントン選手権大会	古賀 穂 (富岡第一中学校2年)	日本 千葉県	10/30～ 11/1	U15男子シングルス 2位 U15男子ダブルス 準々決勝敗退(ベスト8)
7	バドミントン	ANAアジアユースU17&U15バドミントン選手権大会	西 豊 (富岡第一中学校2年)	日本 千葉県	10/30～ 11/1	U15男子シングルス 3回戦敗退 U15男子ダブルス 準々決勝敗退(ベスト8)
8	バドミントン	ANAアジアユースU17&U15バドミントン選手権大会	渡辺 勇大 (富岡第一中学校1年)	日本 千葉県	10/30～ 11/1	U15男子シングルス 3回戦敗退 U15男子ダブルス 準々決勝敗退(ベスト8)
9	バドミントン	ANAアジアユースU17&U15バドミントン選手権大会	光島 理貴 (富岡第一中学校1年)	日本 千葉県	10/30～ 11/1	U15男子シングルス 3回戦敗退 U15男子ダブルス 準々決勝敗退(ベスト8)
10	バドミントン	ANAアジアユースU17&U15バドミントン選手権大会	三橋 健也 (富岡第一中学校1年)	日本 千葉県	10/30～ 11/1	U15男子シングルス 1回戦敗退 U15男子ダブルス 3位
11	バドミントン	ANAアジアユースU17&U15バドミントン選手権大会	星 千智 (富岡第一中学校3年)	日本 千葉県	10/30～ 11/1	U17女子シングルス 1回戦敗退 U17女子ダブルス 第3位
12	バドミントン	ANAアジアユースU17&U15バドミントン選手権大会	早川 紗保里 (富岡高校1年)	日本 千葉県	10/30～ 11/1	U17女子ダブルス 1回戦敗退
13	バドミントン	ANAアジアユースU17&U15バドミントン選手権大会	原田 なつみ (富岡高校1年)	日本 千葉県	10/30～ 11/1	U17女子ダブルス 1回戦敗退
14	バドミントン	ANAアジアユースU17&U15バドミントン選手権大会	大堀 彩 (富岡第一中学校2年)	日本 千葉県	10/30～ 11/1	U15女子シングルス 1位 U15女子ダブルス 3位
15	サッカー	AFC女子アジアカップ2010	鯫島 彩 (マリーゼ)	中国 四川省	5/19～30	3位
16	サッカー	第16回アジア大会	鯫島 彩 (マリーゼ)	中国 広州	11/21～27	1位
17	サッカー	FIFA U-20女子ワールドカップ ドイツ2010	山根 恵里奈 (マリーゼ)	ドイツ	7/13～8/1	1勝1敗1分でグループリーグ突破ならず
18	サッカー	FIFA U-20女子ワールドカップ ドイツ2010	安本 紗和子 (マリーゼ)	ドイツ	7/13～8/1	1勝1敗1分でグループリーグ突破ならず
19	サッカー	FIFA U-17女子ワールドカップ トリニダード・トバゴ2010	和田 奈央子 (JFAアカデミー福島)	トリニダード・トバゴ	9/5～25	2位
20	サッカー	FIFA U-17女子ワールドカップ トリニダード・トバゴ2010	浜田 遥 (JFAアカデミー福島)	トリニダード・トバゴ	9/5～25	2位
21	サッカー	FIFA U-17女子ワールドカップ トリニダード・トバゴ2010	川島 はるな (JFAアカデミー福島)	トリニダード・トバゴ	9/5～25	2位

22	サッカー	FIFA U-17女子ワールドカップ トリニダード・トバゴ2010	本多 由佳 (JFAアカデミー福島)	トリニダード・トバゴ	9/5~25	2位
23	サッカー	FIFA U-17女子ワールドカップ トリニダード・トバゴ2010	田中 陽子 (JFAアカデミー福島)	トリニダード・トバゴ	9/5~25	2位
24	サッカー	AFCU-16選手権2010	松本 昌也 (JFAアカデミー福島)	ウズベキスタン	10/24~ 11/7	3位
25	サッカー	第16回アジア大会	長船 加奈 (マリーゼ)	中国 広州	11/21~27	1位
26	自転車競技	第30回アジア自転車競技選手権大会	渡辺 一成 (社)日本競輪選手会	アラブ首長国連邦 シャルジヤ	4/9~17	チームスプリント 2位 ケイリン 1位、スプリント 5位
27	自転車競技	第16回アジア大会	渡辺 一成 (社)日本競輪選手会	中国 広州	11/15~19	チームスプリント 2位 ケイリン 4位
28	自転車競技	2010-2011 UCIトラック・ワールドカップ・クラシックス 第1戦	渡辺 一成 (社)日本競輪選手会	オーストラリア メルボルン	12/2~4	チームスプリント 5位 ケイリン 6位、スプリント 18位予選敗退
29	自転車競技	2010-2011 UCIトラック・ワールドカップ・クラシックス 第2戦	渡辺 一成 (社)日本競輪選手会	コロンビア カリ	12/16~18	ケイリン 予選敗退
30	自転車競技	2010-2011 UCIトラック・ワールドカップ・クラシックス 第3戦	渡辺 一成 (社)日本競輪選手会	中国 北京	1/21~24	チームスプリント 4位 ケイリン 19位
31	自転車競技	2010-2011 UCIトラック・ワールドカップ・クラシックス 第4戦	渡辺 一成 (社)日本競輪選手会	イギリス マンチェスター	2/16~22	ケイリン 11位 チームスプリント 6位
32	自転車競技	2011年トラック世界選手権大会	渡辺 一成 (社)日本競輪選手会	オランダ アペルドールン	3/23~27	チームスプリント 10位 スプリント 19位
33	自転車競技	第30回アジア自転車競技選手権大会	新田 祐大 (社)日本競輪選手会	アラブ首長国連邦 シャルジヤ	4/9~17	チームスプリント 2位 1kmタイムトライアル 3位、スプリント 3位
34	自転車競技	第16回アジア大会	新田 祐大 (社)日本競輪選手会	中国 広州	11/15~19	チームスプリント 2位 スプリント 3位
35	自転車競技	2010-2011 UCIトラック・ワールドカップ・クラシックス 第2戦	新田 祐大 (社)日本競輪選手会	コロンビア カリ	12/16~18	スプリント 17位
36	自転車競技	2010-2011 UCIトラック・ワールドカップ・クラシックス 第3戦	新田 祐大 (社)日本競輪選手会	中国 北京	1/21~24	チームスプリント 4位 1kmタイムトライアル 11位
37	自転車競技	2010-2011 UCIトラック・ワールドカップ・クラシックス 第4戦	新田 祐大 (社)日本競輪選手会	イギリス マンチェスター	2/16~22	スプリント 26位 チームスプリント 6位
38	自転車競技	2011年トラック世界選手権大会	新田 祐大 (社)日本競輪選手会	オランダ アペルドールン	3/23~27	チームスプリント 10位 スプリント 37位、1kmタイムトライアル 16位
39	自転車競技	第30回アジア自転車競技選手権大会	成田 和也 (社)日本競輪選手会	アラブ首長国連邦 シャルジヤ	4/9~17	チームスプリント 2位 ケイリン 2位
40	自転車競技	第16回アジア大会	成田 和也 (社)日本競輪選手会	中国 広州	11/15~19	チームスプリント 2位
41	自転車競技	2010-2011 UCIトラック・ワールドカップ・クラシックス 第4戦	成田 和也 (社)日本競輪選手会	イギリス マンチェスター	2/16~22	スプリント 43位
42	自転車競技	第30回アジア自転車競技選手権大会	窪木 一茂 (日本大学3年)	アラブ首長国連邦 シャルジヤ	4/9~17	4km団体追抜競走 7位 スクラッチ 6位

43	自転車競技	ACC トラックアジアカップ2010日本ラウンド	窪木 一茂 (日本大学3年)	日本 北海道函館市	6/12~14	4km団体追抜競走 1位
44	自転車競技	2010-2011 UCI トラック・ワールドカップ・クラシックス 第3戦	窪木 一茂 (日本大学3年)	中国 北京	1/21~24	オムニアム 19位 ポイントレース 15位
45	自転車競技	第31回アジア自転車競技選手権大会	窪木 一茂 (日本大学3年)	タイ ナコンラチャシマ	2/9~	エリート男子 4km個人追抜競走 3位 4km団体追抜競走 3位、マディソン 3位
46	自転車競技	第18回アジアジュニア自転車競技選手権大会	久保田 元気 (学法石川高校3年)	タイ ナコンラチャシマ	2/9~	ジュニア男子 スクラッチ 1位 4km団体追抜競走 1位、個人ロードレース 18位
47	陸上競技	第16回アジア大会	千葉 麻美 (ナチュリル)	中国 広州	11/21~27	400m 2位 4×400mR 4位
48	陸上競技	第16回アジア大会	青木 沙弥佳 (ナチュリル)	中国 広州	11/21~27	4×400mR 4位
49	陸上競技	第16回アジア大会	渡辺 真弓 (ナチュリル)	中国 広州	11/21~27	4×100mR 3位
50	陸上競技	第16回アジア大会	村上 康則 (富士通)	中国 広州	11/21~27	1500m 9位
51	陸上競技	世界ハーフマラソン選手権	今井 正人 (トヨタ自動車九州)	中国 南寧	10/16	個人 21位 団体 4位
52	陸上競技	世界ハーフマラソン選手権	圓井 彰彦 (マツダ)	中国 南寧	10/16	個人 65位 団体 4位
53	陸上競技	アジア・クロスカントリー選手権大会	今井 憲久 (学法石川高校3年)	ネパール カトマンズ	2/20	ジュニア男子の部 ※大会の延期により派遣中止
54	水泳 (競泳)	パンパシフィック選手権	加藤 和 (山梨学院大学2年)	アメリカ アーバイン	8/18~21	400m個人メドレー 4位 200m個人メドレー 8位
55	水泳 (競泳)	FINAワールドカップ東京2010	加藤 和 (山梨学院大学2年)	東京 東京辰巳国際水泳場	10/20~21	200m個人メドレー 2位 400m個人メドレー 2位
56	水泳 (競泳)	第16回アジア大会	加藤 和 (山梨学院大学2年)	中国 広州	11/13~18	200m個人メドレー 4位 400m個人メドレー 5位
57	水泳 (競泳)	パンパシフィック選手権	山口 雅文 (ミズノ)	アメリカ アーバイン	8/18~21	50m背泳ぎ 9位、100m背泳ぎ 10位 200m背泳ぎ 16位、50m自由形 38位
58	水泳 (競泳)	FINAワールドカップ東京2010	山口 雅文 (ミズノ)	東京 東京辰巳国際水泳場	10/20~21	50m背泳ぎ 7位 100m背泳 8位
59	水泳 (競泳)	第10回世界短水路選手権	山口 雅文 ミズノ	UAE ドバイ	12/15~ 12/19	50M背泳ぎ 17位 4×100mメドレーリレー予選5位 100M 背泳ぎ 15位
60	水泳 (競泳)	第4回Jrパンパシフィック	渡辺 聰 (学法福島)	アメリカ ハワイ・マウイ	8/26~29	100mバタフライB決 4位 200mバタフライB決 2位 200m個人メドレー 22位
61	水泳 (飛込み)	International CAMO Invitational	稻澤 隆輝 郡山市立郡山第六中学校	カナダ モントリオール	12/9~ 12/12	男子C 1m飛板飛込 5位 男子C 高飛込 7位
62	柔道	アジアジュニア・ユース選手権大会	深谷 実紀 (仙台大学1年)	タイ バンコク	4/30~5/2	女子44kg級 ※現地クーデターのため出場ボイコット
63	柔道	フランスジュニア国際大会	深谷 実紀 (仙台大学1年)	フランス リヨン	5/16~17	女子44kg級 1位
64	柔道	世界ジュニア選手権大会	深谷 実紀 (仙台大学1年)	モロッコ アガディール	10/21~24	女子44kg級 1回戦敗退
65	レスリング	レスリング世界選手権大会	長島 和幸 (クリナップ)	ロシア モスクワ	9/6~12	フリースタイル74kg級 1回戦敗退
66	レスリング	第16回アジア大会	長島 和幸 (クリナップ)	中国 広州	11/21~26	フリースタイル74kg級 2位

67	硬式野球	少年硬式野球ポニーリーグ アジア太平洋地域選手権大会	佐藤 昌平 (月館中3年)	フィリピン マニラ	7/17~28	1位
68	硬式野球	少年硬式野球ポニーリーグ 世界選手権大会	佐藤 昌平 (月館中3年)	アメリカ ワシントン	8/7~15	2位
69	バスケット ボール	第16回アジア大会	高橋 礼華 (日本航空JALラピッツ)	中国 広州	11/13~25	3位
70	バスケット ボール	第16回FIBA女子バス ケットボール世界選手権大会	高橋 礼華 (日本航空JALラピッツ)	チェコ	9/23~ 10/3	10位
71	カヌー	カヌーワールドカップ 第1戦	久野 綾香 (久野製作所)	フランス ヴィッシー	5/7~9	1000mWK-2A 9位、500mWK-2B 8位 500mWK-4A 9位
72	カヌー	カヌーワールドカップ 第2戦	久野 綾香 (久野製作所)	ハンガリー セゲド	5/28~30	500mWK-2B 8位、500mWK-4 準決勝敗退 2000mWK-2 準決勝敗退
73	カヌー	カヌースプリント世界選 手権大会	久野 綾香 (久野製作所)	ポーランド ポズナン	8/11~22	500mWK-4 準決勝敗退
74	カヌー	第16回アジア大会	久野 綾香 (久野製作所)	中国 広州	11/22~26	WK-4 3位
75	ボウリング	第24回東アジア・パシ フィック選手権	伊藤 丈 (東北美装)	グアム	6/7~13	男子ダブルス戦 3位、トリオ戦 3位 5人チーム戦 3位
76	ハンド ボール	女子ジュニア世界選手権	山根 エレナ (日本体育大学)	韓国	7/17~28	16位
77	ホッケー	ユースインターナショナル トーナメント	生方 育志 (修明高校3年)	オランダ	5/22~24	1位 1得点、3アシスト
78	オリエン テーリング	世界オリエンテーリング 選手権大会	番場 洋子 (堀場製作所)	ノルウェー トロンハイム	8/7~15	予選敗退
79	トランボリ ン	トランボリン世界年齢別 選手権大会	菊地 智周 (向陽中学校2年)	フランス	11/17~20	ダブルミニトランボリン13歳~14歳の部 17位(予選落ち)
80	トライ アスロン	2010 ITUトライアスロン ワールドカップ 石垣大会 (NTTトライアスロン ジャパンカップ第1戦)	菊池 日出子 (村上塾・ブレイブ)	日本 沖縄県	4/25	12位
81	トライ アスロン	アジア選手権フィリピ ン・スビック大会	阿部 有希 (福島西高校2年)	フィリピン スビックペイ	5/1	ジュニア男子 19位
82	トライ アスロン	アジア選手権フィリピ ン・スビック大会	佐藤 志帆 (会津学鳳高校2年)	フィリピン スビックペイ	5/1	ジュニア女子 7位
83	トライ アスロン	アジア選手権フィリピ ン・スビック大会	石塚 祥吾 (神奈川大学3年)	フィリピン スビックペイ	5/2	U23男子 3位
84	トライ アスロン	アジア選手権フィリピ ン・スビック大会	菅原多美代 (日本女子体育大学3年)	フィリピン スビックペイ	5/1	U23女子 6位
85	ボクシング	第16回アジア大会	須佐 勝明 (自衛隊体育学校)	中国 広州	11/25~26	男子フライ52kg級 3位
86	ライフル 射撃	第16回アジア大会	佐藤 紗子 (警視庁)	中国 広州	11/11~20	10mエアピストル 15位 25mスタンダードピストル 25位
87	軟式野球	2010 "A" アジア野球 選手権大会(12歳以下)	常磐軟式野球 スポーツ少年団	日本 岡山県倉敷市	12/24~28	2位
88	フェン シング	2011アジア・ジュニア ・カデ選手権大会	佐々木陽菜 (福島成蹊中2年)	タイ バンコク	3/5~8	カデ女子サーブル 5位
89	フェン シング	2011世界ジュニア・カデ ・フェンシング選手権大会	三浦菜都美 (川俣高校2年)	ヨルダン	3/29~4/6	ジュニア女子エペ ※ヨルダンの治安悪化により派遣中止
90	フェン シング	2011世界ジュニア・カデ ・フェンシング選手権大会	佐々木陽菜 (福島成蹊中2年)	ヨルダン	3/29~4/6	カデ女子サーブル ※ヨルダンの治安悪化により派遣中止

No.89・90については、派遣中止のため国際大会出場選手数にカウントしない。

91	車いす バスケット ボール	2010イギリス・バーミンガム 世界車椅子バスケットボール選手権大会	増子 恵美 (財) 福島県障害者 スポーツ協会)	イギリス バーミンガム	7/7~17	7位
92	車いす バスケット ボール	2010イギリス・バーミンガム 世界車椅子バスケットボール選手権大会	佐藤 聰 (株) ダイユーエイ ト)	イギリス バーミンガム	7/7~17	10位
93	車いす バスケット ボール	2010イギリス・バーミンガム 世界車椅子バスケットボール選手権大会	豊島 英 (東京電力(株) 福島 第一原子力発電所)	イギリス バーミンガム	7/7~17	10位
94	スキー	第7回アジア冬季競技大 会	附田 雄剛 (ホテルリストル猪苗代)	カザフスタン アスタナ・アルマティ	1/30~2/6	フリースタイルモーグル 7位
95	スキー	第7回アジア冬季競技大 会	上野 修 (ホテルリストル猪苗代)	カザフスタン アスタナ・アルマティ	1/30~2/6	フリースタイルモーグル 2位

※以下は本県ゆかりの選手

No.	競技名	参加大会名	派遣選手名 ( 所 属 )	開催場所	期 間	種目・成績
1	サッカー	AFC女子アジアカップ2010	菅沢 優衣香 (アルビレックス新 潟)	中国 四川省	5/19~30	3位
2	陸上競技	第16回アジア大会	井村 久美子 (アイディアメンタル トレーニングセン ター)	中国 広州	11/21~27	走幅跳 5位
3	陸上競技	第16回アジア大会	久保倉 里美 (新潟アルビレックス ランニングクラブ)	中国 広州	11/21~27	400mH 3位 4×400mR 4位
4	陸上競技	第16回アジア大会	川崎 真裕美 (富士通)	中国 広州	11/21~27	20km競歩 4位
5	スケート	第7回アジア冬季競技大 会	穂積 雅子 (ダイチ)	カザフスタン アスタナ・アルマティ	1/30~2/6	スピード女子3000m 1位 ・スピード女子マスス タート2位 スピード女子5000m 1位
6	スケート	世界選手権	穂積 雅子 (ダイチ)	カナダ カルガリー	2/12~ 2/13	スピード女子1500m 16位 ・スピード女子5000m 1位
7	スケート	ワールドカップ	穂積 雅子 (ダイチ)	オランダ ヘーレンフェイン	3/4~3/6	スピード女子3000m 14位
8	スケート	世界距離別選手権	穂積 雅子 (ダイチ)	ドイツ インツェル	3/10~ 3/12	スピード女子1500m 15位 ・スピード女子5000m 4位

(参考) 國際大会出場選手数 (平成10年度～平成22年度)

年度	人数	年度	人数
平成10年度	27	平成17年度	44
平成11年度	22	平成18年度	49
平成12年度	50	平成19年度	53
平成13年度	44	平成20年度	64
平成14年度	32	平成21年度	73
平成15年度	29	平成22年度	101
平成16年度	28		

(出場選手数は延べ人数)

### 3 体育・スポーツ施設

#### (1) 体育・スポーツ施設の管理及び利用状況

県営体育施設の効率的活用と施設管理の万全を期し、もって地域スポーツの振興を図るため、当該施設設置市町村等に管理を委託した。

##### ア 施設管理一覧

施設名	所在地	管理方法	受託者	摘要
福島体育館	福島市	事務委託	福島市	昭和49年4月1日より
福島体育館附属合宿所	〃	〃	〃	〃
クライミングウォール	〃	指定管理	(財)福島県都市公園 ・緑化協会	平成18年4月1日より
荻野漕艇場	喜多方市	事務委託	喜多方市	〃

※事務委託(地自法第252条の14第1項)

##### イ 施設の利用状況

施設の利用状況は、次のとおりである。

施設名	利用状況	摘要
荻野漕艇場	漕艇	1, 383隻
	トレーニング室	1, 073時間

### 3 体育・スポーツ施設

#### (1) 体育・スポーツ施設の管理及び利用状況

県営体育施設の効率的活用と施設管理の万全を期し、もって地域スポーツの振興を図るため、当該施設設置市町村等に管理を委託した。

##### ア 施設管理一覧

施設名	所在地	管理方法	受託者	摘要
福島体育館	福島市	事務委託	福島市	昭和49年4月1日より
福島体育館附属合宿所	〃	〃	〃	〃
クライミングウォール	〃	指定管理	(財)福島県都市公園 ・緑化協会	平成18年4月1日より
荻野漕艇場	喜多方市	事務委託	喜多方市	〃

※事務委託(地自法第252条の14第1項)

##### イ 施設の利用状況

施設の利用状況は、次のとおりである。

施設名	利用状況	摘要
荻野漕艇場	漕艇	1, 383隻
	トレーニング室	1, 073時間

# ふくしま海洋科学館

## 第1節 施設の概要

### 1 本館施設

(1) 場所：いわき市小名浜字辰巳町50番地

(2) 施設：鉄骨・鉄筋コンクリート造

ア 階数：地上4階建て

イ 高さ：34m（展望室）

ウ 敷地面積：56,265.1m<sup>2</sup>（駐車場含む）

エ 延床面積：13,701.81 m<sup>2</sup>

（本館 12,435.11 m<sup>2</sup> えっぐ 1,266.7 m<sup>2</sup>）

オ 総水量：6,020 t（メイン水槽：潮目の大水槽2,050 t、

蛇の目ビーチ1,600t、IOBI0かっぱの里430t）

### 2 ふくしま海洋科学館子ども漁業博物館

(1) 場所：福島県いわき市小名浜字栄町87番地の1

(2) 施設：鉄骨造、平屋建

ア 延床面積 450.64 m<sup>2</sup>

### 3 水生生物保全センター

(1) 場所：いわき市小名浜字辰巳町47番地の1

(2) 施設：鉄筋コンクリート、鉄骨造

ア 階数：地上2階建て

イ 延床面積：925.09 m<sup>2</sup>

### 4 海水取水・送水施設

(1) 場所：いわき市小名浜下神白字松下

(2) 施設：

ア ろ過送水棟：1棟 180.04 m<sup>2</sup>

イ 取水ポンプ棟：1棟 84.43 m<sup>2</sup>

ウ 取水管：182.2m

エ 送水管：2,875.9m

オ 揚水管：146.0m

### 5 展示生物の収集、畜養施設

当施設の「黒潮水槽」等において展示をしている大型魚類の採集・畜養を行うため、海上生け簀を借り上げている。

(1) 場所：鹿児島県大島郡（奄美大島）瀬戸内町

(2) 施設：生け簀

## 第2節 各種事業

### 1 展示事業

(1) 常設展示

展示のメインテーマを「潮目の海～黒潮と親潮の出会い～」としている。

「福島県の海」において、最も特徴的な事象である黒潮と親潮の境界「潮目」をテーマとして取り上げ、豊かな生物相を中心とした潮目の海の自然、潮目の科学、人と海と

のかかわり合い、そして地球環境問題まで幅広い分野を紹介した。

### 2 企画展示

来館者サービスと館の広報を兼ね、常設展示を拡充させるとともに、テーマを定めた展示を以下の内容で実施した。

ア 琉球弧～黒潮の島々をめぐる旅～

（ア）第8回：「琉球玩具」

期間：平成21年11月19日～平成22年5月11日

（イ）第9回：「辺野古の海」

期間：平成22年5月25日～平成23年5月11日

概要：南西諸島の中で、大東諸島と尖閣諸島を

除いた島々は、太平洋に背を向けた弓

なりに曲がる弧状をなしていることから

「琉球弧」と呼ばれ、島毎に固有の文

化が育まれている。この企画展では、こ

れらの島々の自然や文化を紹介した。

イ 千島列島～親潮の島々を巡る旅～

期間：平成22年7月3日～平成23年10月10日

概要：親潮の源流域である千島列島の自然や文化を紹

介する企画展の第1弾として、エトピリカ、ウ

ミガラスの生態を紹介する写真展「北の海に生

きる」を開催した。

ウ 森と海

期間：平成22年4月1日～平成22年6月20日

概要：生物を中心とした森と海のつながり、土壤や

水中の栄養分の循環を紹介する展示により、

海洋環境と森林が相互に果たす役割とその重

要性について解説した。

エ 世界の水族館散歩

期間：平成22年7月15日～平成22年9月26日

概要：10周年を記念し、当財団が友好園館締結を

している東京都葛西臨海水族園、モン特レー湾

水族館、香港オーシャンパーク、パラオ国際サ

ンゴ礁センター、新潟市水族館マリンピア日本

海をはじめ、世界の水族館を紹介した。

オ 太公望の世界～中国の釣魚迷

期間：平成22年10月9日～平成22年12月5日

概要：中国の釣り文化にスポットを当てるとともに、

淡水魚の紹介を行った。

カ 小名浜国際環境芸術祭

期間：平成22年9月11日～平成22年11月7日

概要：大漁旗をテーマとしたデザイン展を実施し、芸術を通して環境保全のメッセージを発信するとともに、芸術による地域交流を図った。

#### キ キッズアート展

期間：平成22年9月18日～平成22年11月7日

概要：幼稚園から小学生を対象にストーンアート作品を募集し、展示した。

#### ク 俳句の季コンテスト

期間：通年（作品展示は平成22年11月3日～平成22年12月12日）

概要：来館者に館内で俳句を詠んで投句してもらい、これを審査して掲示した。

#### ケ 海の男たちの盆栽展

期間：平成22年10月30日～平成22年11月7日

概要：黒松等の古木の迫力ある作品や秋の草花等による作品を展示した。

#### コ 干支展

期間：平成22年12月26日～平成23年1月23日

概要：干支のウサギに因み、アイゴ（ラビットフィッシュ）の仲間を展示した。

### （3）飼育展示活動

#### ア 飼育困難生物の調査研究

本施設では、21世紀に相応しい特色ある施設づくりを目指す一環として、これまで飼育が困難とされていた水生生物の飼育実験を行い、その研究成果を展示している。そのため、以下の調査・研究を行った。

（ア）飼育困難生物（水族館では飼育展示が困難とされている生物）の展示を可能にするための飼育研究  
(イ) 福島県下に生息している生物の調査

#### イ 南方系生物畜養事業

奄美大島の海上生け簀にて、キハダ、カツオの畜養、搬入を実施した。

#### ウ 水生生物保全センター運営事業

（ア）サンマの飼育：駿河湾においてサンマ幼魚を採集、畜養し、本館に飼育展示を実施した。  
(イ) 県内希少生物の繁殖：イトヨ、メダカ、シナイモツゴ、タナゴ、タガメ、ゲンゴロウの繁殖を行った。  
(ウ) 水生生物保全調査：福島県沖にてマルアオメエソの調査を行った。

#### エ 飼育生物管理事業

本館収容生物（植物を含む）の展示及び飼育管理並びに予備飼育水槽（水生生物保全センター）の飼育管理を実施した。

#### オ 研究交流事業

（ア）学会・研究会等

a 平成22年7月22日～24日  
生体制御機構の精密機構応用に関する国際シンポジウムをマリンシアターを会場として開催した。

併せて7月22日～25日に関係するロボット類の展示をホワイエで行った。

#### b 平成22年7月25日

上記国際シンポジウムのサテライトシンポジウムとして「シーラカンスの謎に迫る2010」を一般講演として開催した。

#### （イ）講演発表

#### a 平成22年10月28日

日本水産増殖学会第9回大会等

#### （ウ）友好提携園館関連事業

a 平成23年1月より香港オーシャンパークの大水槽オーブン準備支援として、飼育技術者を派遣し、大型サメ類とマグロ類の技術支援を実施した。

## 2 学習支援事業

ふくしま海洋科学館では、『学習支援の基本的な考え方（指針）』（平成11年3月教育委員会策定）に基づき、下記のとおり実施した。

#### （1）解説活動

子どもから大人まで多くの人々が、海の生物や環境について楽しみながら学び、考え、交流のできる施設をめざし、一般来館者を対象に次のような解説活動を実施した。

#### ア 紙餌解説

北の海の海獣・水鳥コーナーに展示しているトド、セイウチ、水鳥への紙餌に合わせ、分布や形態、生態等について解説を実施した。

#### イ タッチ・ラボ

館内で展示している生き物たちの分類や形態、生態等について実験やクイズを交えながら解説を実施した。

#### ウ バックヤードツアー

ボランティアが解説者となり、水族館の仕組みや職員の飼育業務などについて紹介した。（9時30分～16時に随時開催、参加料無料 平成22年度実施回数 5, 942回 参加者合計48, 063名）

#### エ マリンシアター

当館のシーラカンス調査やアクアマリンふくしま紹介DVDなどのオリジナルハイビジョン映像4本を30分間隔で交互に上映した。

#### オ マリンガイド

展示生物に関する解説、トピックス情報の提供を行い、関心や興味を高めた。

#### （2）生涯学習・学校教育との連携事業

#### ア 教職員セミナー

県教育事務所、市町村教育委員会の職員及び県内の全小中学校の教員を対象に参加を募り、環境教育や総

合的な学習に資する内容として海岸の観察会、館内の展示を活用した見学及び学習方法などについて指導した。(8月3日～5日の3回開催、参加者数77名)

イ 館外授業（ゲストティーチャー・講師派遣）の実施  
当館の職員を小中学校に派遣して授業を実施するゲストティーチャーを県内18カ所で実施し、928名を対象に講義を行った。

ウ ガイダンス

当館に来館した学校団体を対象に施設の展示概要の紹介と館利用上の注意点等を解説するガイダンスを実施した。(22回実施、対象者数1,442名)

エ 館内学習

当館のビオトープなどをを利用して「環境の違い」「環境に適した生物のからだ」「命の教育」などをテーマとした体験学習を実施した。(39回実施、対象者数2,168名)

オ 教材等の貸し出し

当館の所有するビデオ、DVD、化石、その他標本類の貸し出しを4件実施した。

カ 移動水族館の実施

移動水族館専用車両（通称：アクアラバン）を用いて小学校・公共施設等において移動水族館を開催し、生物の観察や海の生き物に関するレクチャー、ハンズオン展示を実施し、内容の充実を図った。(6月9日～11月18日間で計26回 参加者数3,398名)

キ 職場体験・インターンシップ・博物館学芸員実習の実施

中学校、高等学校、大学の生徒・学生を対象に業務体験をとおして職業観・勤労観の習得や進路指導の一環を目的とした実習を実施した。

(ア) 中学校・高等学校生徒の職場体験

10回実施 対象生徒数39名

(イ) 大学生のインターンシップ

2回実施 対象生徒数 3名

(ウ) 大学生の博物館学芸員実習

1回実施 対象学生数 4名

ク 館内学習支援事業

いわき市内の小学校を対象に当館のバスで児童を送迎し、館内において学習活動を実施した。(小学校8校185名)

### (3) 情報提供事業

ア 情報コーナー

情報コーナー（2F）に自由に利用・閲覧できる情報検索装置、図書などを整備し、利用者の学習を支援した。

イ インターネットによる情報提供

ホームページのトップページをリニューアルとともに随時更新を行いながら、企画展やイベントの案内、さまざまな生物の紹介等を行った。

ウ 機関誌の発行

水族館活動をはじめ、生物や海に関するさまざまな情報を掲載した機関誌「AMF NEWS」を年4回発行した(発行部数5,500部/回)。

## 3 利活用促進事業

当館の特色を県内外に一層アピールするとともに、企画展開催の告知や誘客を図るため、各種媒体を活用した積極的な広報宣伝活動を展開した。

### (1) 各種媒体等を活用した広報

ア テレビ・ラジオCMの制作

当館をテレビ及びラジオで広報する際に使用するCM放送素材を新たに制作した。

イ テレビCM

(ア) GW向け：県内・宮城県・新潟県・山形県の各4局、栃木県・埼玉県・千葉県の各1局で放映した。

(イ) 夏休み向け：県内・宮城県・新潟県・山形県の各4局、埼玉県・栃木県・千葉県・群馬県・神奈川県の各1局で放映した。

(ウ) 春休み向け：県内・宮城県・新潟県・山形県の各4局で放映予定であったが、震災のため中止した。

ウ ラジオCM

(ア) GW向け：ラジオ福島・ふくしまFM・FMいわき・茨城放送・東北放送・DateFM・新潟放送・FM新潟・栃木放送で放送した。

(イ) 夏休み向け：ラジオ福島・ふくしまFM・FMいわき・東北放送・DateFM・新潟放送・FM新潟・茨城放送・FM栃木・栃木放送で放送した。

(ウ) 春休み向け：ラジオ福島・ふくしまFM、FMいわきで放送予定であったが、震災のため中止した。

エ 新聞

地元3紙及び隣県の地方紙などに、企画展開催の告知や観光シーズンにおける誘客を目的とした広告を掲載した。

オ 旅行誌等

「るるぶ」(JTB出版)、「じやらん」(リクルート)、「まっぷる」(昭文社)、「ぴあ」(ぴあ)のほか、高速道路SAで配布される「ハイウェイウォーカー」(東日本高速道路)に企画展開催の告知や観光シーズンにおける誘客広告を掲載した。

カ JR関係

(ア) 電光掲示板

JR常磐線特急フレッシュひたち号において、電光掲示板を使って企画展開催の告知を実施した。

(イ) 車内広告掲出

ポスターを東武鉄道（ドア横）に掲示し告知を行った。(9月)

キ 看板

福島空港及びJR泉駅に広報看板等を掲出した。

ク その他

県内の新聞、情報誌においてパブリシティを活用した広報活動を積極的に展開した。

テレビの全国放送では、日本テレビ系「D O N！」、NHK「サイエンスZ E R O」、T B S系「飛び出せ！科学くん」で当館の取組みが放送され、当館の取組みのP Rとなった。

**(2) ポスター・パンフレット等の作成・活用**

ア 館内案内リーフレット

うおのぞきオープンに合わせて館内案内マップを改訂し、日本語版・英語版・中国語版・韓国語版を配置した。

イ 広報用イメージポスター

県内の公共施設等に配布・掲出した。

ウ 広報用リーフレット

県内外の観光施設、旅行エージェント、公共施設等に配布した。

エ イベントカレンダー

県内外の宿泊施設、旅行エージェント、公共施設等に配布した。

**(3) 各種イベントへの参加・協賛**

ア 「第20回いわきシーサイドウォーク」(後援)

イ 「うつくしま・みずウォーク2010」(後援、優待入館)

**(4) 館内外における季節演出及び催事等の実施**

ア かつおのぼり(4月)

イ AMFゴールデンウイーク(4~5月)

計7日間、開館時間を午後7時まで延長し、蛇の目ビーチで潮干狩り大会等を実施した。

ウ 10周年記念イベント(7月)

7月15日の開館10周年記念日に合わせ、抽選会等を開催した。

エ AMFアクアマリンナイト(8月)

夜間開館「アクアマリンナイト」を計9日実施し、金魚祭(金魚すくい、金魚即売会)や生き物観察会を実施した。

オ 福島県民の日フェア(8月)

薪能を実施した。

カ 大漁祭(10月)

10月の3連休にサンマやホタテの炭火焼き提供や蛇の目ビーチでのイベントを実施した。

キ アクアマリンスター(11月~平成23年1月)

館内外をライトアップした。

ク クリスマスイベント(12月)

夜間開館「アクアマリンクリスマス」を計3日実施し、クリスマスプレゼントやコンサート等を実施した。

ケ お正月イベント(1月)

縁起物プレゼント、おさかなかるた大会等を実施した。

コ 正月飾り(唐人風)。門松の設置(1月)

サ 炭火焼フェスティバル

干物・焼き芋の無料配布を実施した。

シ ひなまつりイベント(2~3月)

つるし雛装飾、ちりめん細工教室を開催した。

**(5) アクアラバンを活用した営業・広報宣伝**

移動水族館専用車両(通称:アクアラバン)により県内外のイベントに出演し、営業・広報宣伝を推進した。

出展か所数 20か所

**4 地域交流事業**

いわき港まつりへの協賛、小名浜まちづくり市民会議への参加や、小名浜魚市場活性化事業への協力、豊間海友会と協働した伝馬船製作事業など、周辺地域との交流を深めるとともに地域振興に貢献した。

**5 海洋文化学習振興基金事業**

**(1) 海洋文化推進事業**

平成22年11月6日から11月20日までインドネシア共和国パプア州ビアック島においてシーラカンス調査を実施し、5個体のシーラカンスを発見した。これによりインドネシアシーラカンスの新たな生息地の発見という貴重な成果をあげた。

また、平成22年12月5日から12月18日までインドネシア共和国北スラウェシ州マナド湾においてシーラカンス調査を実施し、2個体のシーラカンスを発見した。その様子はテレビで放映され、アクアマリンふくしまの活動を広く紹介すると同時に、シーラカンスの生態について紹介する教育普及活動として大きな効果を得た。

**(2) スクール開催事業**

ア 海の生物に親しみ、自然の事象について興味、関心を高めることを目的に、各種スクールを開催した。

キッズプログラム、ほっとプログラム

開催日	タイトル	個人	人数
7月4日	親子で地引き網	小1~小6	53
7月27日	海で遊ぼう	小1~小3	20
7月28日	海で遊ぼう	小4~小6	6
8月20日	川でガサガサしてみよう	小1~小3	12
8月21日	川でガサガサしてみよう	小4~小6	8
10月9日	太公望釣り体験(家族)	小1~中3	35
10月16日	きのこ探し隊(親子)	小1~中3	12
1月8日	わくわく飼育体験	小4~中3	7

## ナイトプログラム

開催日	タイトル	個人	人数
12月27 ～28日	キッズナイトツアー	小4～中3	50
1月29日	おとなのプチナイトツアー		39
2月19 ～20日	おとなのナイトツアー		46
3月5～6日	親子でナイトツアー	未就学	52

### イ チューター活動促進

平成15年度より登録を実施しているチューター（教育普及活動支援者）の活動の充実を図り、生き物相談員として4名が活動した。

### (3) ボランティア等活動事業

アクアマリンふくしまボランティアの会による自主的、積極的なボランティア活動を通して、来館者の学習活動を支援するとともに、多様な交流を促進した。また、ボランティア活動者に対しては、資質向上のための専門研修を継続的に行い、本施設を自らの学習・実践の場として積極的に提供した。

第1期から第12期ボランティア更新者	206名
第13期新規ボランティア登録者	31名
登録者数(平成23年3月31日現在)	237名

### (4) うおのぞき子ども漁業博物館整備事業

小名浜漁港東魚市場内の「アクアマリンうおのぞき子ども漁業博物館」を開館し、既存の市場施設を利用しながらコンテナによる展示構成とした。

展示内容については、昨今の漁業不振で沈みがちな地元小名浜漁港に活気を取り戻すため、子どもたちが昔ながらの漁業の技術や文化を受け継ぎ、将来においても持続可能な漁業資源の利用を継続し、漁業を振興していくことを目的とした展示やプログラムを実施し、併せて小名浜港で水揚げされた魚などを観察し、生きた漁業の活動を背景に、福島県内の漁業を紹介しながら、「水産物に関する情報の発信」、「魚食に関する子どもたちへの普及啓発」を行うものとした。また、「海にまつわる語りべ」、「伝馬船を漕ぐ」、「塩作り」や「鰹節削り」などの体験コーナーなど、様々な体験を通して漁業とふれあえるプログラムを提供した。

## 第3節 月別入館者数

平成22年度における当館の入館者状況は次のとおりである。

月	開館日数	入館者数	個人	団体	無料
4月	30日	62,484	42,415	7,952	12,117
5月	31日	116,167	80,423	9,927	25,817
6月	30日	55,744	33,135	12,776	9,833
7月	31日	96,387	66,774	10,507	19,106
8月	31日	202,989	155,384	6,407	41,198
9月	30日	77,750	51,121	12,491	14,138
10月	31日	72,050	44,716	13,826	13,508
11月	30日	51,501	34,953	7,248	9,300
12月	31日	38,170	27,779	2,116	8,275
1月	31日	40,479	30,083	1,621	8,775
2月	28日	36,944	25,151	2,801	8,992
3月	11日	10,661	7,340	801	2,520
合計	345日	861,326	599,274	88,473	173,579

## 第4節 財団法人ふくしま海洋科学館の概要

### 1 財団法人の名称

財団法人ふくしま海洋科学館（設立当初の名称「財団法人ふくしま海洋学習館」。平成12年4月1日名称変更）

### 2 財団法人の目的

海洋生物及び海洋文化・科学に関する展示・研究並びに環境保全等に関する教育普及を実施するとともに、本県にふさわしい地域特性を生かした生涯学習の振興を図り、もって本県教育・文化の振興と生涯学習社会の実現に寄与する。

### 3 財団法人の事業

本財団法人では、設立目的を踏まえ、以下の事業を行う。

- (1) 海洋生物（その他の水族を含む）の収集、飼育、展示及び調査研究に関する事業
- (2) 海洋文化・科学に関する資料の収集、展示及び調査研究事業
- (3) 海洋に係る生物・文化・科学等に関する教育普及に関する事業
- (4) 海洋生物の保護及び保全の研究に関する事業
- (5) 福島県が設置するふくしま海洋科学館の維持管理に関する事業
- (6) ふくしま海洋科学館及び水族に関する広報宣伝等、利活用に関する事業
- (7) 物品の販売等に関する事業
- (8) その他目的を達成するために必要な事業

## 4 基本財産

本財団法人は、県の社会教育施設を管理する組織となる性格に鑑み、設立の基礎となる基本財産については、県100%出捐の法人である。(出捐額 150,000千円)

## 5 組織 (平成23年8月現在)

### (1) 役員、評議員

#### ア 役員、評議員の人数

理事10名、監事2名、評議員11名

#### イ 役員及び評議員の任期

任期は2年とする。(現役員任期: 平成24年3月31日)

### (2) 事務局

#### ア 部・課の設置

事務局に総務部、事業部を置く。総務部に総務課、地域交流課を置き、事業部に環境維持課、営業課、環境展示課、飼育管理課、命の教育課、グリーンアイプロジェクトを置く。

#### イ 職員の人数

平成23年度の事務局体制は、館長(理事長兼務)、副館長(常務理事兼務)を含め、正規職員数(定数)47名。

この外、臨時的な職員を別に置く。

#### ウ 職員の身分

	館長	副館長	総務部	事業部	計
財団職員	1		12	27	40
県派遣者		1	2	3	6
計	1	1	14	30	46

#### エ 役員、評議員名簿(敬称略)

##### 【理事長】

ふくしま海洋科学館館長	安部 義孝
-------------	-------

##### 【理事】

福島県企画調整部文化スポーツ局長	森合 正典
いわき市長	渡辺 敬夫
元日本魚類学会会長	上野 輝彌
東京農業大学教授	谷口 旭
武蔵野美術大学名誉教授	森 豪男
(株)生活構造研究所代表取締役特別顧問	松川 淳子
いわき商工会議所副会頭	大兼 勝彦
いわき明星大学教授	神山 敬章
ふくしま海洋科学館副館長	橋本 幸洋

##### 【監事】

いわき経営者協会会長	鷺 佳弘
福島県企画調整部企画調整課長	久能 祐二

## 【評議員】

いわき市行政経営部長	大和田 正人
東京都葛西臨海水族園園長	西 源二郎
(財)日本交通公社研究調査部部長	梅川 智也
(社)いわき青年会議所理事長	吉田 憲一
小名浜まちづくり市民会議会長	作山 栄一
小名浜機船底曳網漁業協同組合 代 表 理 事 組 合 長	野崎 哲
童謡のまちづくり市民会議会長	九頭見 淑子
冷泉寺 住職	酒主 照之
FMいわきパーソナリティー	馬場 典枝
福島県企画調整部文化スポーツ局次長	高野 浩二
アクアマリンふくしま ボランティアの会会長	佐久間 昭

# 福島県文化センター

## 第1節 概要

福島県文化センターは、県民の文化振興を図るために設置されたもので、福島県文化会館及び福島県歴史資料館の2つの施設をもって構成されている。

この文化センターの管理運営は、県が財団法人福島県文化振興事業団に委託し、同法人はこの施設の設置目的に沿って県民の文化活動の場としてその利用に供し、利用者の便宜を図るとともに、各種の文化事業を展開し、あるいは歴史、文化関係資料の収集、整理、保管、調査研究を行っている。

### 1 業務内容

福島県文化センターを構成する施設の業務内容は、概ね次のとおりである。

#### (1) 福島県文化会館

- 文学、音楽、演劇、舞踊等の芸術の振興に関すること。
- 社会科学、自然科学等の学術の振興に関すること。
- 文化会館の施設及びその付属設備の利用に関すること。

#### (2) 福島県歴史資料館

- 県に関する文書資料、考古資料、民俗資料、その他の歴史資料に関する調査研究及びその利用に関すること。
- 歴史資料に関する講演会、講習会、映写会、研究会等の主催及びその開催の援助に関すること。

## 第3節 事業の実施状況

平成22年度に福島県文化センターが実施した事業の概要は、次の通りである。

### 1 管理運営事業

平成22年度における福島県文化センターの利用状況は、次のとおりである。

なお、東日本大震災の影響により、大ホール、3F展示室、給排水設備等に被害を受け、3月12日より休館となった。

#### (1) 福島県文化会館

施設名	大ホール		小ホール		視聴覚室		1F会議室		会議室兼展示室		3F展示室		3Fギャラリー		館外		合計	
	回数	入場者数	回数	入場者数	回数	入場者数	回数	入場者数	回数	入場者数	回数	入場者数	回数	入場者数	回数	入場者数	回数	入場者数
区分	日数	日数	日数	日数	日数	日数	日数	日数	日数	日数	日数	日数	日数	日数	日数	日数	日数	日数
年間	133		145		66		207		124		20		4				699	
合計	228	156,142	209	36,302	89	2,690	206	2,334	237	32,637	168	33,569	62	11,311	27,325	1,199	302,310	
稼働日数	208		188		89		206		237		168		62					
稼働率%	64		68		27		63		73		51		19		開館日数		327	
															小ホール開館日数		278	

(備考)

- ・自主事業の分も含む。
- ・大会行事や美術展で数日間使用した催しは1回とした。
- ・大会に伴う分科会などで、一つの催しに複数施設を使用した場合の人数は、主となる施設に計上した。
- ・合計日数は延べ日数で表す。例えば、1日に別の催物が2件あった場合は2日にした。
- ・準備・リハーサルは公演日(本番)とは別の日に使用したもので、利用者とみなし入場者数も計上した。
- ・開館日数は休館日及び工事などの使用不可能日を除いたものとした。
- ・稼働率は稼働日数 ÷ 開館日数 × 100(%)で表わす。

## (2) 福島県歴史資料館

### ア 利用状況

種別	利用件数	同冊(点)数	内容
閲覧利用	1,248	5,228	会社員・公務員・教員・学生・研究者等
特別貸出利用	4	51	県立博物館、福島市、川俣町、昭和村
施設利用	12,103	-	入館者・事業参加者

### イ 資料収蔵状況

種別	搬入	搬出	合計(累計)	内容
文書資料	91	0	208,625	諸家寄贈・寄託
文献	0	0	44,936	寄贈・購入等

## 2 文化情報の発信

県民それぞれが、それぞれの価値観に基づいて主体的に文化活動に参加し豊かな人生を楽しむことができるよう、文化情報誌の発行と、インターネット・ホームページによる文化情報の提供事業を実施している。

### (1) 文化情報誌『ふくしま文化情報』の発行

編集方針：本県の文化行事に関する情報を幅広く収集し、広く県民に提供する。写真を多用して見やすい誌面構成に努めている。

発行部数：年9回、各号6,000部

内容：今月のお薦め催事を写真入りで紹介する「今月のピックアップ」、県内各地の文化イベントの中から、地域の特色を生かした行事に注目し、写真入りで紹介する「イベントアラカルト」など

配布先：県内の市町村教育委員会・公民館・高校・大学・文化施設・文化団体・報道機関など。送料負担の個人の希望者にも対応している。

### (2) インターネットによる情報提供

平成13年7月からインターネットによる情報発信サービスを開始した。このことにより、ホームページにアクセスすれば、いつでもどこからでも事業団の事業と活動情報が瞬時に入手出来るようになった。

ホームページには『ふくしま文化情報』に載せている県内の文化イベント情報をさらに充実させて掲載している。「音楽」「展示」「演劇・舞台」「講演・講座」「自主上映」及び「その他」のジャンルごとに常時300件前後を掲載している。また、これらの情報にはなによりも新鮮さが要求されることから、各種文化団体

や文化施設と連絡を密にし、情報をいち早く入手して毎週(1回)更新を実施している。

また、当事業団が管理運営する各施設の企画事業情報及び県内の文化イベント情報を編集し、「福島県文化振興事業団メールマガジン」として毎月1回配信している。

### 3 歴史資料館事業

事業名	期日・開催場所・料金等	目的及び内容等	入場者数
収蔵資料テーマ展 「近代教科書のあゆみ」	4月10日～6月23日 県歴史資料館展示室	西洋の文化を積極的に取り入れた明治時代中頃、日清・日露戦争をはじめとする戦争が続いた明治時代後半、そして第2次世界大戦後など、時代を反映した教科書の歴史を解説。	1,606名
収蔵資料テーマ展 「ふくしまの名品」	9月11日～8月29日 県歴史資料館展示室	開館40年という節目を迎へ、県指定重要文化財3点をはじめ、屏風・軸物等、通常の閲覧に供することのできないような名品や優品を一堂に展示。	3,519名
収蔵資料展 「新公開史料展2010」	1月8日～3月11日 県歴史資料館展示室	平成22年3月に刊行した「福島県歴史資料館収蔵資料目録」第41集に収録した新資料の中から、代表的な資料を抽出して展示。	1,117名
古文書講座①～③	①5月30日 ②8月14日 ③12月5日 県文化センター2階会議室	利用者の要望に応え、「古文書から近世のくらしを読む」をテーマに実施。江戸時代の村人の心構え・親の扶養・婚礼・離縁・病気・葬送などを古文書から理解していくという内容。講師は阿部俊夫氏（郡山女子大学講師）。	229名
フィルム上映会	①5月30日 ②8月28日 ③12月5日 県文化センター視聴覚室	民俗芸能や風土、歴史、伝統文化に関する記録映画を上映。「茂庭の炭焼き」、「漆かき職人の一年」、アイヌ生活文化再現マニュアルなど。	209名
歴史資料館友の会行事	4月～3月 計7回	総会、友の会講座、展示見学会、歴史散策、研修旅行などの実施を支援。	会員170名
校外学習協力	4回	中学校の校外学習、体験活動への協力を実施。	12名
生涯学習協力	5回	公民館等の生涯学習講座、大学講義等への講師派遣協力を実施。	101名
地域史研究講習会	23年2月11日県文化センター2階会議室	「篠川公方と稻村公方－室町時代の南奥羽をめぐって－」、「歴史資料の散逸防止について」、「白水阿弥陀堂の修理と日本美術院－文化財保護と公文書の可能性－」「やきものから見たふくしまの歴史」などの講演を開催。	115名

### 4 受託事業

事業名	期日・開催場所等	目的及び内容等	入場者数
緊急雇用創出基金事業	4月～3月	福島県からの受託事業として、失業者を雇用し、県庁行政文書の文書綴り再編作業200冊、目録カード作成及び電子データ入力作業5,838点の文書整理作業を実施した。	－
ふくしま森林文化企画展開催業務	6月26日～8月29日 県歴史資料館展示室ほか	ふくしま森林文化企画展実行委員会からの受託事業として企画展「森と人の歴史をたずねる」を実施。会期中、講演会「森を未来へ」発信フォーラムを開催（7月17日：県文化センター2階会議室）したほか、移動水族館「アクアラバン」をアクアマリンふくしまの協力により開催（7月26日：県文化センター駐車場）	3,213名

## 5 文化事業

### (1) 自主文化事業

区分	事業名	期日・開催場所等	目的及び内容等	入場者数
舞台芸術鑑賞	キッズシアター	6月1日～30日 県内12市町 15日間 12会場 19回公演	児童の情操涵養をねらいとした舞台芸術鑑賞事業。県教育委員会、開催地教育委員会との共催による移動事業として実施した。出演・演目／オペラシアター「こにゃく座「セロ弾きのゴーシュ」	135校 合計 12,562名
	ファミリーシアター	〈音楽公演〉 5月27～28日 県内3町村 〈児童劇公演〉 9月2日～16日 県内8町村	本格的な文化施設を有しない地域に出向き、生の舞台芸術を巡回公演した。 音楽演目／「シルクロード・アンサンブル」 児童劇演目／劇団芸優座「グリムのハンスと大悪魔」、楽劇団いちょう座「リーダーズ・シアター お話しがいっぱい」	音楽公演 1,050名 児童劇公演 2,864名 合計3,914名
人材育成	第8回マイホール・コンサート	23年2月5日 入場料／無料	県民に親しまれる施設づくりと、次代を担う演奏家の育成を目的に、一般公募により出演者と運営ボランティアを募集しコンサートを実施した。 出演／11団体	400名
	マイホール・コンサート 運営ボランティア研修会	23年2月5日 大ホール	文化活動を支える人材育成を目的に、イベント運営や舞台技術に関する研修会を実施した。 講師／事業課職員	10名
会館利用促進	マンデーシネマ	8月9～10日 会場／小ホール 料金／500円 800円（2日通し券）	優れた映画の鑑賞機会を提供し、映画鑑賞人口の増と映画文化の振興を目的に実施した。文化庁優秀映画鑑賞推進事業による名作を（社）コミュニティシネマセンターの協力を得て上映した。 8/9「本日休診」「駅前旅館」、8/10「ニッポン無責任時代」「喜劇・女は男のふるさと」	9日／307名 10日／398名 合計 705名
	子ども映画会	7月21日、7月24日、7月26日 3日間4回 会場／小ホール	幼児・児童の健全で有意義な余暇活動と、映画を通じての知識と情操の涵養を目的に、学校の夏休み期間に合わせて上映した。作品／「あらいぐまラスカル」「10ぴきのかえる」他	21日／324名 24日／143名 26日／435名 258名 合計1,160名
地域連携	舞台技術ワークショップ (平成22年度県北地区演劇研修会)	5月6日～7日 会場／小ホール 対象／高校生	県北地区高校演劇部の新入部員に、演技や舞台技術の基礎を身につけてもらうために、県高校演劇連盟県北支部と連携し研修会を実施した。	6日／67名 7日／64名 合計 131名

(2) 福島県文化センター40周年記念事業

事業名	期日・開催場所等	目的及び内容等	入場者数
劇団東京ヴォードヴィル ショー「無頼の女房」公演	4月16日、18:30開演 会場／大ホール 料金／A席3,500円 B席2,500円	福島市出身の俳優佐藤B作が主宰する劇団東京ヴォードヴィルショーの公演を実施した。 作・演出／中島淳彦 出演／佐藤B作、あめくみちこ、山口良一他	1,104名
松竹大歌舞伎公演	11月3日、12:30、17:00開演 会場／大ホール 入場料金／S席6,500円、A席4,500円、B席2,000円、B席学生1,000円他	日本古来の伝統芸能の継承・普及を目的に、歌舞伎公演を実施した。また、歌舞伎への理解を深め公演をより楽しんでもらうため、歌舞伎講座も実施した。 出演／坂東三津五郎、尾上松緑他 演目／舞踊「浦島」、「身替座惮」他 歌舞伎講座1／葛西聖司（NHKアナ） 歌舞伎講座2／藤田洋（演劇評論家）	昼の部 724名 夜の部 683名 合計 1,407名 講座1／226名 講座2／260名 合計 486名
かわせみ座 「ことばのないおもちゃ箱」 公演	11月9～10日 9日／天栄村 10日／泉崎村	広く事業団の活動を知つてもらうために、生の舞台芸術鑑賞の機会が少ない地域に出向き、開催地との共催により実施した。	9日 507名 10日 228名 合計 735名
事業名	期日・開催場所等	目的及び内容等（共催の場合）主管団体	入場者数
40周年記念マンデーシネマ	23年1月17日 10:30、13:00上映開始 会場／大ホール 料金／500円	40年前の開館当時の時代を振り返り当時公開された作品を上映した。 作品／「潮騒」「戦争と人間 第1部 運命の序曲」	232名
40周年記念コンサート	23年2月6日 13:30開演 会場／大ホール 入場料／無料	福島県ゆかりのアーティストと過去にマイホールコンサートに出演した個人・団体によるコンサートを実施した。 出演／湯浅ジョウイチ、伊賀拓郎、星由佳子他	900名
ふくしま発信！歴史講演会	9月25日、10月16日、23年2月26日 会場／小ホール 入場料／無料	福島に関する考古・歴史の題材を取り上げ、日本史研究の第一人者を招いて、講演会とともにミニ展示を実施した。 講師／山田邦明（愛知大教授） 飯沼賢司（別府大教授） 村田晃一（東北歴史博物館学芸員）	9月25日 162名 10月16日 98名 2月26日 163名 合計 423名
ベンチャーズ・コンサート	8月20日 大ホール	共催／ジー・アイ・ピー	1,540名
アフリカ音楽紀行／カメールン国立民族舞踊団公演	9月17日 大ホール	共催／民主音楽協会	900名
ノエ・乾ヴァイオリン・リサイタル	10月8日 大ホール	共催／福島中央テレビ、福島民友新聞社	500名
ブロードウェイ・ミュージカル・カンパニー公演	11月28日 大ホール	共催／福島民報社	1,003名
由紀さおり＆安田祥子コンサート	12月12日 大ホール	共催／福島放送	936名
藤井フミヤ・コンサート	23年1月16日 大ホール	共催／テレビユー福島	1,500名

(3) 共催事業

事業名	期日・開催場所	主管団体	入場者数
国民読書年記念 「沖方丁・和合亮一トーク ショー」	5月15日 小ホール	福島民報社 岩瀬書店	400名
第64回福島県総合美術展覧会	6月18～27日 2・3F展示室	福島県	6,038名
福島現代美術ビエンナーレ 2010 HANA	10月16～24日 3F展示室	福島現代美術ビエンナーレ実行委員会	1,850名
伝統文化ふれあい広場	10月17日 大ホール他	伝統文化ふれあい広場実行委員会	800名

## 第5節 財団法人福島県文化振興事業団の概要

### 1 財団法人の名称

財団法人福島県文化振興事業団

### 2 事業団の目的

芸術文化の振興及び文化財等の調査研究、保存、活用等を図り、もって県民の教育、学術及び文化の振興に寄与する。

### 3 事業団の事業

- 文学、音楽、演劇、舞踊等の芸術文化事業
- 文書、考古、民俗等の歴史資料の収集、研究、整理保管及び研修に関する事業
- 埋蔵文化財の調査、研究、整理及び保存等の事業
- 文化財保護の教育普及並びに文化財の展示、保管及び研修に関する事業
- 委託を受けた文化センター及び文化財センター白河館の管理運営
- 物品販売等に関する事業
- その他この法人の目的を達成するために必要な事業

### 4 組織(平成23年3月31日現在)

#### (1) 役員、評議員

理事 9名及び監事 2名、評議員 10名

#### (2) 組織体制

- ・福島県文化センター(総務課、事業課、歴史資料課)
- ・福島県文化財センター白河館(総務課、学芸課)
- ・遺跡調査部(遺跡調査課)

となっており、職員は 58 名となっている。

役員名簿		(平成 23 年 3 月 31 日現在)
職	氏名	現職
理事長	富田 孝志	福島県文化センター館長 福島県歴史資料館館長
副理事長	渡邊 和裕	福島商工会議所副会頭 ㈱山水荘代表取締役
理事	菊池 徹夫	福島県文化財センター白河館長 一般社団法人日本考古学協会会長 早稲田大学名誉教授
"	小野 利廣	白河地区経営者協会会長 福島県南土建工業㈱代表取締役
"	新城猪之吉	末廣酒造㈱代表取締役社長
"	須佐由起子	元福島県教育委員会委員長
"	高萩阿都志	㈱タイヘイドライバーズスクール 代表取締役社長
"	平田 公子	国立大学法人福島大学人間発達文化類教授
"	山口 哲子	宇都宮文星短期大学教授
監事	齋藤 忠	公認会計士
"	芳賀 裕	司法書士

### 評議員名簿

(平成 23 年 3 月 31 日現在)

氏名	現職
五十嵐 乃里枝	元三島町生涯学習課社会教育指導員
石河 清	元いわき短期大学教授
伊藤 喜良	国立大学法人福島大学名誉教授
懸田 弘訓	県文化財保護審議委員
齋藤 美保子	郡山女子大学短期大学部准教授
澤田 修	企業組合劇団風の子東北代表理事
宗田 利八郎	倉美館(棚倉町文化センター)運営協会監事
新妻 香織	フー太郎の森基金理事長
馬目順一	いわき市教育委員会委員長
湯浅 孝子	財団法人湯浅報恩会会长

\*五十音順